

●紀ノ川驛 和歌山市にあり 灘波より三十八哩三十三哩

●西本願寺 内町の西部にあり 三三三哩

●吹上 城南の高地を總稱す

●天妃山 市の中央にあり

●和歌山城趾 岡山の麓にあり

●刺田比古神社 岡山の麓にあり

●松生院 片岡町にあり

●禪林寺 島崎町車坂にあり

●感應寺 福林寺の隣にあり

●日前國懸兩神社 市の東方宮村にあり

●龜山神社 和歌山にあり

●紀三井寺 市の南にあり

●和歌浦 (地域廣潤勝地少からず)

●旅 店 富士源、紀見文

南和鐵道

●高田 北高城郡高田町にあり 高田より二哩七角

●新庄 同郡新庄町にあり 高田より二哩七角

●御所 同郡御所町にあり 高田より二哩七角

●茅原 同郡茅原町にあり 高田より二哩七角

●宮 同郡宮町にあり 高田より二哩七角

●北宇智 同郡北宇智町にあり 高田より二哩七角

●五條 同郡五條町にあり 高田より二哩七角

●築山 同郡築山町にあり 高田より二哩七角

●眞土山 同郡眞土山町にあり 高田より二哩七角

●内の大野 同郡内の大野町にあり 高田より二哩七角

●梅室院 同郡梅室院町にあり 高田より二哩七角

●和歌山市 和歌山にあり

●和歌山驛 和歌山にあり

●田井ノ瀬 和歌山にあり

●布施屋 和歌山にあり

●舟戸 和歌山にあり

●岩出 和歌山にあり

●根来寺 和歌山にあり

延長十四哩 六十九哩

南和鐵道の起點なり 柿本入道神宮へは五町當麻寺へは十町餘の浦(二十町) 役の角の開基境内に度徳の杉香榎水等あり又櫻橋多く賽者踵を接すと云ふ

高き十六丈廣き三丈壯麗驚くべきものあり又五町にして大瀧あり之れ亦た遠くより吉野川の深潭にして一橋を架し賽橋と云ふ里人瀧飛と稱する技藝を演ず一奇觀なり

久留野の地蔵寺へ十町當麻寺には毎年二月六月七月に法會を執行す 紀和鐵道の連絡點なり 養老三年役の小角の開基寺内に關井井流開基寺あり寺前の清流宇智川は俗に音無川と云ふ 一に待乳と云ふ山上の風景佳絶古歌に名高し 地は四面開瀆にして頗る風致に富み萬葉集に其名高し 元役小角開の聖地にして養老三年の建立に際する昔時は堂宇壯麗なりしも今は廢頽せり

和歌山間 延長三十三哩 二十四哩

南和鐵道に連絡す 役の行者母堂の石塔へは一里十五町なり 國幣中社伊太祈禰神社へは一里八町なり

大和街道の要衝にして郡役所の所在地なり 聖武天皇諸國に勅して國分金光明寺を立させられ玉ひたる古刹なり 眞言宗新羅派の總本山堂宇頗る多く寺域六萬二千餘坪古松老柏一山を圍み特に櫻樹の名所なり

和歌山市より一哩四角 同三哩六十 同五哩五十 同九哩三十 同九哩十九 同九哩十九 同三十町

和歌山市より一哩七角 同十四哩二 同十四哩二 同十四哩二 同十四哩二

西國三番の札所にして堂社二十二寺院八國內屈指の巨刹なり特に櫻花紅葉を以て著はる

●壺坂 高市郡壺坂村にあり 高田より五哩六十六哩

●吉野口 南高城郡吉野口にあり 同八哩三十

●吉野山 吉野にあり 高田より三十三哩

●藏王堂 吉野町の中央にあり

●吉水神社 藏王堂の南方にあり

●佐抛神社 藏王堂の南方にあり

●勝手明神 佐抛神社の南方にあり

●如意輪寺 如意輪山の麓にあり

●竹林院 如意輪山の麓にあり

●子守神社 竹林院の上方にあり

●金精明神社 子守神社の上方にあり

●西行庵 北の院の西方にあり

●高城山 北の院の西方にあり

●富士崎 紀ノ川の北岸にあり 同二里餘

●龍門山 龍門村にあり 同二里餘

●名山 龍門村にあり 同二里餘

●桂谷の奇木 龍門村にあり 同二里餘

●笠田 伊都郡笠田村にあり 同二里餘

●妙寺 伊都郡妙寺村にあり 同二里餘

●高野口 伊都郡高野口村にあり 同二里餘

●眞田屋敷の趾 九度山村にあり 同二里餘

●高野山奇勝 高野山にあり 同二里餘

●大野門 高野山にあり 同二里餘

●金剛堂 大門の附近にあり 同二里餘

●寶庫 大門の附近にあり 同二里餘

●金剛峰 大門の附近にあり 同二里餘

●一橋 大門より三哩

●玉籠 玉川河畔にあり 同二里餘

●燈籠 玉川河畔にあり 同二里餘

久米寺齋明天皇天武天皇持統天皇合祀の御遺等は皆近傍にあり 南法華寺と號す本尊は千手觀音にして奥の院に五百羅漢あり

高田より三十三哩 同八哩三十

吉野町の中央にあり

藏王堂の南方にあり

佐抛神社の南方にあり

如意輪山の麓にあり

竹林院の上方にあり

子守神社の上方にあり

西行庵の西方にあり

高城山の西方にあり

富士崎の北岸にあり

龍門山の麓にあり

名山の麓にあり

桂谷の上方にあり

伊都郡笠田村にあり

伊都郡妙寺村にあり

伊都郡高野口村にあり

九度山村にあり

高野山にあり

高野山にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

大門の附近にあり

隅田川 隅田の庄を流る大和園宇智 同三十二哩
二見遊樂園 都那 二十四哩
五條驛 南和鐵道に連絡す 延長十七哩
高野鐵道 長野間 三十一哩

高野鐵道

● 汝見橋驛 大阪府高野 延長十七哩
● 木津川驛 一哩一銀
● 阿部野驛 同三哩
● 住吉東驛 住吉村にあり 同四哩十銀
● 堺東驛 堺市の東端にあり 同六哩七十銀
● 西村驛 八上郡にあり 同七哩三十銀
● 金岡ヶ淵 金岡村大字にあり 同八哩六十銀
● 丹比行宮趾 南八下村大字小寺にあり 同九哩九十銀
● 狹山の池 日置村大字にあり 同十二哩四十銀
● 瀧谷驛 同十五哩四十銀
● 長野驛 同十七哩三十一銀 (河南鐵道の部に委し)
● 柏原驛 延長十哩 二十二銀
● 道明寺驛 志紀郡道明寺村にあり 同三十銀
● 道明寺天神 道明寺村大字にあり 同四哩

河南鐵道

一、名記ノ川と稱す兩岸の風色大に好く殊に待乳山附近を經る古歌數首あり
心齋橋筋へ至極便利にして大阪府廳安治川口に出づる最近路なり
水津川を經て三軒家と相對し大に舟楫の便あり青物市場、大國神社へは十五町
官幣大社阿部野神社、二町帝塚山へ五町
天下茶屋遊園地へ近し住吉公園へ三町
方違神社へ八町我孫子觀音へ十五町
金岡神社へ二十町今井法雲寺へ二十五町
富平年中醫伯巨勢金岡に居住し常に愛する所の小湊なり其水鏡鎮の如く透明底に田圃となり、稱徳天皇和泉國日根幸す即ち此地なり
上神谷妙見へは當驛より三十町なり
周回三十二町あり崇徳天皇諸國に勅して時造りし所なり
有名なる本邦三不動の一稱谷不動へ二十町四つ大師へ六町富田林へは三十町なり

● 建水分神社 赤坂村大字 驛より一里
● 楠氏第趾 建水分神社 同二里許
● 赤坂城趾 同二里許
● 葛城山 萬上忍海の二郡に跨る 腹にあり
● 千早城趾 金剛山の半腹にあり
● 金剛山 萬城山の南方にあり
● 瀧谷不動驛 錦部郡 同七哩四十銀
● 長野驛 錦部郡長野村にあり 同十哩三十銀
● 觀心寺 川上村大字 驛より一里
● 楠正成首塚 觀心寺境内にあり
● 後村上天皇御陵 楠正成の奥二町にあり
● 河合寺 川上村大字 驛より一里
● 鳩原寺 川上村大字 驛より一里
● 金剛寺 天野村大字 驛より一里
● 光瀧寺 瀧畑村大字 驛より一里
● 神崎驛 河邊郡小田村にあり 驛より二十
● 傾城塚 大字神崎にあり 同十町許
● 各々知妙見堂 大字久々知にあり 同十町許

阪鶴鐵道

● 神崎驛 河邊郡小田村にあり 驛より二十
● 傾城塚 大字神崎にあり 同十町許
● 各々知妙見堂 大字久々知にあり 同十町許

允恭天皇御陵 道明寺村大字 同七町
葛井寺 長野村大字 同十八町
孝女衣縫の墓 道明寺村大字 同十五町
● 古市驛 古市村大字 同十五町
● 應神天皇御陵 同 同五町
● 高屋城趾 古市村大字 同三町
安開天皇御陵 同村大字 同三町
西琳寺趾 同村にあり
白鳥の陵 同村大字 同三町
金剛輪寺 同村大字 同三町
飛鳥假宮趾 同村大字 同三町
大黒寺 同村大字 同三町
● 喜志驛 古市郡喜志 同十五町
壺井八幡宮 同村大字 同十五町
通法寺 同村大字 同十五町
● 富田林驛 同村大字 同十五町
高貴寺 同村大字 同十五町
弘川寺 同村大字 同十五町

● 富田林驛 同村大字 同十五町
高貴寺 同村大字 同十五町
弘川寺 同村大字 同十五町

廣田神社 大社村大字 同三里
西宮蛭子神社 同村大字 同三里
● 塚口驛 同村大字 同三里
● 岷崙山毘陽寺 同村大字 同三里
● 伊丹驛 同村大字 同三里
● 荒木城趾 同村大字 同三里
● 猪名野神社 同村大字 同三里
● 黒染寺 同村大字 同三里
● 猪名ノ笹原 同村大字 同三里
● 池田驛 同村大字 同三里
● 吳織神社 同村大字 同三里
● 穴月山 同村大字 同三里
● 大廣寺 同村大字 同三里
● 壽命寺 同村大字 同三里
● 久安寺 同村大字 同三里
● 牡丹園 同村大字 同三里
● 鼓ヶ瀧 同村大字 同三里
● 最門寺 同村大字 同三里
● 平野鑛泉 同村大字 同三里
● 中山寺 同村大字 同三里

● 中山寺 同村大字 同三里

一 乘 寺 志方村字畑 町二里十八

八十の石階 東神吉村大字 同里八町

阿彌陀 阿彌陀村字 八哩六十八

時光 寺 同 同里三町

曾根天満宮 曾根村字御 同二十三町

御着 御着野村字 十一哩三十

國分 寺 御園野村大字 二町

麻生 山 糸引村大字 同十町

松原八幡神社 白濱村字松 同里

辨天 山 原の海濱に 車賃十五錢

姫路 驛 飾郡國衙 神戶より三

姫路 城 坂本町本町 十四哩五

藥師 山 坂本の北に 同里

射橋兵主神社 姫路城内に 同里

廣峯 神社 城北村廣峰 同十五錢

船場本徳寺 字船場地内 同八町

書寫山圓教寺 曾佐村大字 同里

增位山隨願寺 白國村開谷 驛より一里

家島群島 本郡の海岸 四里

夢前川 赤松樓支店、菊水樓、城見樓、(驛前)井上樓、西魚町、赤松樓、金吾、紺屋

網干 驛 加藤村字和 神戶より四

朝日 山 朝日谷の丘 同里

斑鳩 寺 斑鳩村大字 同十八町

魚吹八幡神社 加藤村大字 同里

龍野 驛 神保村大字 神戶より四

龍野城 龍野村北 同里

飛遠亭の櫻 龍野神社の 石階より北

室津 龍野神社の 石階より北

揖保川 龍野村大字 同里

那波 驛 那波村大字 神戶より四

赤穂 城 赤穂町の南 同里

華岳 寺 同町大字上 同里

五二

山腹にあるを以て開雅幽靜なり天平七年

僧行基の開基に於て又同村に増位温泉

三十餘の群島を布散して風景略々磯前

の松島に似たるを以て遊遊者は御幸津に

舟を備ふ同所には白河法皇の御幸所あり

上流を小瀧川と云ひ書寫山の御幸所あり

海に注ぐ此川多く香魚を産し夏は遊樂

を兼ね川舟を爲す者多し

網干町を距る一里

山高からざるも遠く家島の群島を望み近

くは村落の田圃を瞰し春時菜花の頃は景

色殊によく山頂に大日寺あり

聖徳太子の開創にして天台宗なり毎歲新

曆正月四日を以て太子祭を執り近郷

り遊するもの夥しく臨時列車を運轉す

松樹繁茂し土地閑靜なり毎年舊曆八月十

五日を以て大祭を行ふ其集其の雜

音斑鳩寺の太子祭と仰す

龍野町を距る一里二十町

延徳年中赤松政明の築く所後藤家の居

城となる今も城閣を遺す本丸の趾に高等

小學校を築く其西に龍野神社あり

藤原氏の別荘にして龍野池の中に懸り山光

水色共に絶佳なり花咲く女群集す

に枝垂櫻なり花咲く女群集す

室の泊又室の浦と稱し國内第一の良港

にして山陽道の一名所たり世人此地を以

て我國領域の起る處と云ふ

延長十四里舟楫の便あり又香魚は此川の

名物にして毎年の漁獲數千貫に及ぶと云

神地方より清遊を試むる者多し

津田某の庭中にあり餘の周圍三圍條松葉

の繁茂すること東西二百五十尺南北五十

尺實に稀世の巨松なり

一古蹟あり傳へて葛伯巨勢金岡の墓なり

と云ふ金岡は巨勢野足の子なり

北條時頼の手植のものなりと云ふ花中よ

り花を結ぶ奇木なり之を後樂園に移植

せしに枯木となり再び此地に移したる植

りと云ふ

平清盛專横の爲め關白基房の配流せられ

し舊地なり後樂園を池田總政其の趾に松樹

五三

一に鳥城と號す天主閣并に城櫓の外壁を

破ふに焼板を以てし其色黒きを以て斯く

名くならん今存する天主閣は依然舊觀

を改めず

丘上には榎木亭々として繁茂し櫻樹數百

株花朝來り遊ぶもの多し三招社あり清風

正成高徳の三徳を合祀す又招社あり清風

日本三公園の一なり此園を設けるたる特

り遊樂の爲めなり非ず農民の稼穡を

見武を習ひ、學を講せん爲め造りたるも

のなり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

を藏す國清寺通昌寺と共に市内の三大巨

刹なり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

を藏す國清寺通昌寺と共に市内の三大巨

刹なり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

五二

一に鳥城と號す天主閣并に城櫓の外壁を

破ふに焼板を以てし其色黒きを以て斯く

名くならん今存する天主閣は依然舊觀

を改めず

丘上には榎木亭々として繁茂し櫻樹數百

株花朝來り遊ぶもの多し三招社あり清風

正成高徳の三徳を合祀す又招社あり清風

日本三公園の一なり此園を設けるたる特

り遊樂の爲めなり非ず農民の稼穡を

見武を習ひ、學を講せん爲め造りたるも

のなり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

を藏す國清寺通昌寺と共に市内の三大巨

刹なり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

を藏す國清寺通昌寺と共に市内の三大巨

刹なり

同院の順序を示せば鶴見橋、鶴見橋、延養

寺、望海閣、北葉、茂松樓、龍池、流石、

梅林、利休堂、花交、龍唯心山、島、茶屋

新亭なり

神道無住教會の本元にして社殿壯麗を極

む大祭日は三月廿四日とす當日は朝引切符

を發給す

天台宗にして千手觀音を本尊とし報恩大

師の開基なり什寶として三千佛像の畫等

小早川の城趾 驛の北方に 驛より八町

河内 驛 大河村字中 驛より八町

大津 驛 小谷村字大 驛より八町

白市 驛 西にあり 驛より八町

西條 驛 加茂郡西條 驛より八町

香妻 驛 御園字村に 驛より八町

八本松 驛 加茂郡川上 驛より八町

瀬野 驛 下瀬野村に 驛より八町

海田市 驛 海田市町字 驛より八町

長福寺の櫻 驛より八町

廣島 驛 安藝郡大須 驛より八町

廣島 驛 市の西北部 驛より八町

大本 驛 城内天主閣 驛より八町

廣島公園 大須賀村字 驛より八町

東照宮 尾長山の半 驛より八町

國前寺 尾長山の東 驛より八町

縮景園 神田川の東 驛より八町

饒津神社 二葉山の麓 驛より八町

五日市驛 五海市村字 驛より八町

廿日市驛 佐伯郡平良 驛より八町

篠尾山天満宮 驛より八町

洞雲寺 観音寺村字 驛より八町

源範頼の墓 観音寺村字 驛より八町

極楽寺山観音 佐伯郡原町 驛より八町

宮島 驛 大野村字赤 驛より八町

嚴島神社 驛より八町

海中の大華表 驛より八町

大元浦の櫻 驛より八町

大聖院の古趾 驛より八町

紅葉谷 驛より八町

千疊敷 驛より八町

彌山 御山詣と云 驛より八町

白糸瀧 驛より八町

七浦 島廻りと云 驛より八町

旅店 岩嶽紅葉谷(松岡塔)岡(白雲洞)大元公園(福福)海岸通

興樂園 水主町公園 驛より八町

鶴羽神社 市内字小町 驛より八町

國泰寺 市内字小町 驛より八町

佛護寺 寺町の東北 驛より八町

誓願寺 市内材木町 驛より八町

旅店 長沼支店、丸瀬館、加川支店、吉川支店(以上驛前)

宇品 廣島市宇品 驛より八町

宇品島観音寺 港の西にあり 驛より八町

横川 安佐郡三福 驛より八町

新庄山 村字横川に 驛より八町

三浦 新庄山の山 驛より八町

八木梅林 八木村にあり 驛より八町

巳斐 佐伯郡巳斐 驛より八町

草津梅林 草津村にあり 驛より八町

玖波 佐伯郡玖波 驛より八町

大歳神社 村にあり 驛より八町

龜居山 小方村にあり 驛より八町

大竹 大竹村字御 驛より八町

錦帯橋 岩國町にあり 驛より八町

岩國公園 岩國町大字 驛より八町

藤生 横山にあり 驛より八町

松岩院 西山の半腹 驛より八町

由宇 由宇村字由 驛より八町

大將 由宇村字由 驛より八町

神代 神代村字神 驛より八町

岩尾 神代村内に 驛より八町

持福寺 岩尾深の下 驛より八町

大畠 玖珂郡大畠 驛より八町

月性師墓 西方妙円寺 驛より八町

大島瀬戸 大島と南大 驛より八町

柳井津 玖珂郡古開 驛より八町

池内 池畔に奇石怪岩多し就中形臥牛に

似たる一大石は彩色にして光澤を帯び梅

林あり胡枝花あり日曜祭日には公衆の

境内樹木多し又池ありて多く其藩を裁

うるを以て開花の候際客の杖を曳くもの

多し 風来山と號し曹洞宗なり初め安國寺と稱

す境内豊公遊樂場遊藝場及淺野家の墓等

あり壯麗を極む 眞宗西本願寺に屬し市内第一の大寺に

して元は天台宗なり境内に草堂不奇にて

狂歌を能くせし外川貞佐の墓あり 浄土宗にして京都の慈願寺に屬し開山を

以て風光の賞すべきなきも素大門は普く 入口に隘狹す

山頂に宗固松あり又淺野家の墳墓あり山

腹に神應院と云へる淺野家の別園は頗る

雅趣に富む 三ヶの瀧ありて三瀧と名く壯觀と云ふに

非れども水勢緩ゆるを以て夏時の水浴

に適す 當地方觀梅の勝地として名高く梅樹六百

餘種あり花時遊藝者多し 古來有名の梅林なり附近に草津海水浴場

あり又北山手に海蔵寺あり青苔深き所を

北條氏直の墳墓とす

本尊は名匠安阿彌の作釋迦牟尼佛にして

古利なり園内奇麗珍石多し亦天然の風光

に富む 水花咲耶姫命天忍日耳命天穗津命を祀

る里人武徳の神として尊崇頗る厚し祭禮

は舊正月十六日 當驛は夏中に限り開設す

直下五十丈中間凸凹に隔れて飛沫四散す

夏時遊藝の客年に多し 観世音菩薩を安置す傳教大師の草創に係

る驛日は舊正月十七日七月十七日 月性は姓、字は智圓、燈燭と號す高杉

晋作吉田松陰等當時知名の士と交り國事

に盡せし人なり 海上僅かに一里に滿たず潮漲激甚壯觀限

りなし殊に屋代島の青柳波と映し一層

の趣を加ふ山陽中の勝地なり

一に宮島と云ふ官島停車場と一蓋帯水を

隔て、相對す七浦八景の稱あり所謂日本

三景の隨一たり 輪奐最壯麗本殿の左右長さ百四十八間

三尺の廻廊あり平沙の上に建られ満潮の

時は海水床下を浸し美觀限りなし 神社の並頭を距ること八十八間波間に屹

立せり高さ七間二尺五寸間三三三三

寸棟の高十二間二尺七寸とす 大元神社のほとり櫻樹多し觀陽の候煙燧

として頗る美觀なり 高倉奉行在所のありしところ後白河法皇

松木御所は櫻樹林中にあり櫻園一つの古

島内著名の勝處にして御手洗川の兩岸楓

樹林を爲す晚秋の趣致名状すべからず

大徳朝鮮より凱旋せし時建築せしものな

り堂の間に五重塔あり 今御山とも書く山頂に頂上石あり附海

煙波數十里の山水を麗望すべし大日堂あり

網山の山腹に懸る高さ十二丈幅五間の瀑

布にして海上より遠望すれば恰も一條の

素練と垂れたるが如し島内の一勝地なり

杉の浦須屋浦、包ヶ浦、御床浦、腰綱ヶ浦

と奇勝甚だ多し

飯田町 東京市麹町

牛込 飯田町より

市ヶ谷 市ヶ谷見附

四谷 四谷見附

信濃町 同

新宿 同

大久保 同

中野 同

妙法 同

新井の薬師 同

幡ヶ谷不動 同

萩窪 同

井ノ頭辨財天 同

吉祥寺 同

境 同

小金井の櫻 同

國分寺 同

貫井辨財天 同

戀ヶ窪 同

東京の部に委し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

此の地有名なる園あり

園に充ちて景色大に佳し

大國魂神社 府中驛の中

丸山公園 多摩川の中

谷保天神社 保村大字

百草園 同郡七生村

立川 立川村にあり

多摩川 同

普濟寺 同

拜島大日堂 同

日野 同

高幡不動堂 同

豊田 同

八王子驛 同

八王子城址 同

眞覺寺 同

子安明神 同

高雄山 同

旅 同

八王子驛 同

浅川 同

六二

官幣小社にして大國魂の神を祭る處正殿

に小野神小川神水川神等合祀す

東は八幡山に連り風光大に宜し

梅林亦小瀑等ありて雅趣大に揚すべし

園内風致大に宜く文人墨客の杖を曳く者

絶ることなし園は元松連寺と稱する瀧林

の有りし處なり

杉成川の上杉成川と稱す

此の川香魚を産し毎年初夏の頃より晩秋

の本尊は觀世音にして左右に十六羅漢十六

弟子等の木像を安置す縣下屈指の古刹なり

堂は高丘の上に建ち境内古木繁茂し近く

は瀧山古城址を望み多摩川の清流其の前

甲州街道の一驛にして戸數五百人口二千

餘毎月六、十日市を開き米鹽生糸等を發

賣す大寶年間以前の創建にして本尊は不動明

王を安んず

此の地別に記すべきことなし

戸數五千餘人口二萬餘り東京より甲府に

至るまで隨一の繁昌地にして織物、生糸、

茶等の名産地なり

天正年間北條氏照の築きし邊今指山上に

石燈を存す

境内櫻樹多くして彌生の頃は觀花の人群

集し頗る雅趣を極む

縣下の古刹にして俗に大明神と稱す境内

には櫻樹多し堂宇を蔽ひ頗る幽邃を

極む

山上古杉鬱然として繁茂し風樞其の間に

點綴し中秋の候風致大に宜し

名あり

甲武鐵道に委し

甲州街道の一驛にして村内稍や繁昌なり

高き一丈餘其水清冽にして能く神經病を

治するに効能ありといふ

縣社にして水花咲耶姫命を祀る社前に三

國第一と譽せざるを能く

皇國無雙と稱す八幡大菩薩の靈蹟にして法華

宗に屬し遠近より參詣者常に絶えず

古波加利の關所を置きし所甲州街道の

最難所たり有名なる笹子隧道は驛を距る

五十町の處にあり

一に坂東山と云ふ全國無二の要害地にし

て天然の險阻殆んど言外に絶す

蛇 瀧

●與 瀧

●上野原 瀧

●法 性 瀧

濁 池 瀧

御 番 城 瀧

男 瀧 女 瀧

白 絲 瀧

旅 店 瀧

●島 瀧

●猿 橋 瀧

●大 月 瀧

桂 川 瀧

岩 殿 山 城 瀧

石 船 神 社 瀧

勝 山 城 瀧

田 原 の 瀑 瀧

富 士 山 瀧

高き一丈餘水勢急激夏季暑を避くるに適

別に紹介すべき個所なし

戸數六百七十人口三千二百餘の一市邑に

して毎月一六の兩日甲斐新市場を開き取

引頗る殷盛を極む

天台宗に屬し山と號す眞言古義の巨

刹にして雲人常に絶ゆるなし

常に濁水を湛へ大旱の時と雖も温るこ

となく池中に雲を生ず

山中岩大に谷深く頗る峭峻を極む太鼓岩

山腹にあり其形太鼓に似たるを以て斯く

名付く

格澤山の溪水直下して瀧を爲すもの男瀧

は高き四丈女瀧は六丈水勢微弱にして風

極弱すべし

直下十五丈幅一丈七尺飛瀑白糸の如きを

以て此名あり

宮嶺、大目及び梁川、甲斐諸村に到るも

此の驛にて下車すべし

猿橋村は驛より數十里の處にあり地は自

然に一面の磐石を敷くが故に家屋の建築

に礎石を用ふ

長さ十七間幅三間日本三奇橋の一層にして

構造は橋脚兩側に各々一椽を挿し層々相

疊みて上面に板を敷きしものなり

山に登ること六町にして岩あり之を碎け

ば菊紋の印を六町にして岩あり之を碎け

富士登山者及び南都郡各村に到らんと

する者は此驛にて下車すべし

富士山の麓の中湖より發し當國を過ぎて

相模に入る山中湖より發し當國を過ぎて

断崖數十丈中に巨巖桶の如く峙ちたるも

の之れ岩殿山なり頂上に小山田家數代の

城址あり

神體は人頭にして普通の體より大に中

城は丘上にありて高さ數十丈桂川其麓を

流れ天然の要害を爲す淺野重氏之築きし

高さ七丈幅三丈突出したる奇岩の巔端よ

り落つ瀧は白瀑を懸くるが如く美觀を極

む

(相模國御殿場に委し)

八王子驛 同

浅間神社 同

妙法寺 同

笹子隧道 同

初鹿野 同

由野の古戰場 同

景徳院 同

棲雲寺 同

木善寺 同

大善寺 同

柏尾山の古戰場 同

大瀧山 同

岩崎葡萄 同

鹽山 同

菅田神社 同

鹽山破泉 同

武田信春の墓 同

雲峰寺 同

八王子驛 同

浅川 同

妙法寺 同

笹子隧道 同

初鹿野 同

由野の古戰場 同

景徳院 同

棲雲寺 同

木善寺 同

大善寺 同

柏尾山の古戰場 同

大瀧山 同

岩崎葡萄 同

鹽山 同

菅田神社 同

鹽山破泉 同

武田信春の墓 同

雲峰寺 同

八王子驛 同

浅川 同

妙法寺 同

笹子隧道 同

初鹿野 同

由野の古戰場 同

景徳院 同

棲雲寺 同

木善寺 同

大善寺 同

柏尾山の古戰場 同

大瀧山 同

岩崎葡萄 同

六三

大菩薩嶺 北都留東山 神金村より

丹波川 黒川金山より

國見岩 東北にあり

向嶽寺 巖山の西麓にあり

武田信玄の墓 笛吹川の沿岸にあり

一ノ釜、二ノ釜 東山梨郡加納岩村にあり

●日下部驛 八王子より四十五哩あり

差出ノ磯 國司ヶ岳の山麓よりあり

笛吹川 山麓よりあり

夕狩澤 御前山御座の間にあり

八幡神社 八幡村にあり

石森の丘 加納岩村にあり

浅間神社 東八代郡一櫻村にあり

●石和 東山梨郡岡部村にあり

大藏寺 岡部村松本にあり

山梨岡 同村にあり

四阿山 山梨岡の北にあり

高き六千三百八十八尺昔時新羅三郎義光奥州征伐の際此嶺を過き八幡の白旗風を吹かせしと見えしを以て八幡大菩薩と唱へしより此名あり

東京市の用水なる多摩川の水源にして其の水清冽なり

天正十一年徳川家康本州に入る時此の岩上に腰を下して國中を眺めしより此の名あり

臨濟宗法燈派の本山にして武田信成の開基に依るも昔時は規模宏壯なりしも今は廢れて當年の半にたゞ及ばず

法隆寺は藤原氏の山宮大居士と云ふ境内にあり

勝地あり

笛吹川の兩岸相突出し急流絶壁巖に激流して瀧を爲し其の水盤廻して水色藍の如し

日下部、後醍醐、八幡、若手、萬力、平等、日川村等へ趣かんとする者は此の驛にて下車す

此地東南には芙蓉の露を仰ぎ西北には笛吹川の清流を俯視し風光頗る明媚

四時文人墨客の杖を曳く者夥し

急流瀧を噴き水聲咽ひて竹を穿す

か如きより此の名あり

文明三年武田信昌臣上野介と戦ひ射て之を討せしところたり當時の奇事は青史にあり

祭神は三座中敷は熊神天皇左殿は仲良天皇右殿は神功皇后を祀る社殿共に宏壯縣立の高十丈周囲三百間平田萬頃の内を立せり

甲州街道の要路にして市街頗る繁昌郡中第一の名邑なり

僧行基の開基せる處新義真言檀林七ヶ寺の一にして郡中屈指の古刹なり

延喜式神名帳に載する處の山梨神社之れ獨り社殿は飛騨の工の造營する處社中に山は高からずとも山中開闢にして幽邃風光頗る宜しく山上に日本武尊命を祀る處あり

鎮目寺 四阿山の西北にあり

武田信昌館趾 岡部村川田にあり

石和川 石和村東端にあり

遠妙寺 石和村東端にあり

武田信重館趾 富士見村にあり

美和神社 錦村にあり

小山城趾 高家村にあり

花鳥山 竹野原村竹居にあり

廣殿院 御代咲村にあり

黒駒の牧 黒駒村にあり

●甲府驛 甲府市にあり

甲府城趾 市内内附にあり

豊受神社 横近野町にあり

長禪寺 愛宕町にあり

信立寺 若松町にあり

一蓮寺 太田町にあり

蓮寺公園 蓮寺境内にあり

荒川堤上 市の西北を流る

本州三樂師の一にして本尊は藥師如來を安んず像は付行菩薩の柏樹一本を以て刻さしむるなり

武田家累代の居城たりし石和館を移したる處にして史に所謂信石和の館は藤原

ケ崎に移るとあるは即ち是なり

笛吹川の支流にして日蓮が瀧夫助助の遺蹟を遺度せしと云ふは此の處なり

日蓮宗身延格未五ヶ寺の一にして日蓮上人の石和川に於て酒夫の靈を濟度せし處なり

武田信重が黒坂太郎を討たんとして返りて敵の爲に脚に自及したる處なり

日本武尊の創建せしもの大物主命を祀る境内樹木亭々として繁茂し頗る森嚴末社十座あり

六山信永の居城にして城跡依然として今猶丘上に存す

六山信永の南部某と戦ひ古跡にして山上には日本武尊を祀る

古屋對馬守の開基に係り曹洞宗にして藥師如來を安んず寺内に行基の作りし一木三體の觀音像を安んず

此地古へは良馬を産せし處同村藤木の駒木戸と云ふ地は即ち黒駒の木戸の有し處なり

天正十年北條氏政徳川家康と之を交へし處なり

戸數八千五百餘人口三萬九千餘山梨縣總の所在地にして人烟稠密家屋比商工業頗る盛なり

元一條忠朝の居りし處一名稱鎮城と云ふ今猶舊跡あり

古は國內に於ける伊勢兩宮の總社にして市内の三大神宮を支配せり

夢窓國師の開基にして臨濟宗府中五山の一なり

寺寶には信玄の母大井氏の墓あり

大永二年武田信玄の創立せしもの境内は毎月廿四日とす

信玄手帳の紅梅一株ありと云ふ祭日は一條山内室の殺されしを悲しかて尼となり居館を以て寺とせしを武田晴信の開基に係る

面積約一萬坪園内には假山泉池等あり頗る雅緻に富み又春花秋月の眺に宜して水勢湍々として流れ夕陽に輝いて綠に映え月夜に浴して出聲を聞きたるを聴くか如き遊興市中此の處に及ぶものなし

荒川、川、千眼川の水源にして山中より杉松檜等の良材を産す

古へより其名高し山中見るべき者夥し山中に久遠寺あり別項に出づ

初夏の候篝火點々を爲して水に映じ壯觀極なり

周縁十七町沼中は満而進を以て充ち花時の美觀形容するに辭なし

本州眞言檀林中屈指の古刹にして尊阿闍梨の開基にして武田氏の祈願所たり

荒川橋の附近に於て布織の業を行ひ其状大に奇觀を極む

川は大なちらずと雖も天神龍屏風岩屋石小大石本釜銚子口四瀧等の名勝ありて風色大に宜し

高き四十五丈幅五丈形状飛龍の如く頗る壯觀を極む

瀨中に既製明神を建つ之れ古へ俗の行基が本州に來り湖水を排除せしを以て其水神を祀るもの

法華宗中の巨刹にして日蓮上人の遺蹟なり

寺寶には日蓮の筆大黒天像を藏す此地は嶺四面を繞らし早川の激流前に流れ風景最も佳なり

全國中有名な山岳にして山中幽深松檜鬱鬱山毛榉白樺等の良材を産す

日蓮宗の總本山にして身延山と號す社殿壯麗末社數十あり

其の名産地なり中に就て四水の道と稱するは香味頗る佳良世人の賞美して措かざる處なり

武田信玄の草創せしもの本尊は四尺座像の釋迦如來を安んず境内に龍王池あり

常に影し香火燦々として絶ゆる間なし一名龍王といふ阿闍梨十數丈形状頗る奇觀を極む

釜無川の水流通して沿岸諸村に害を及ぼすを憂ひ弘治年間武田信玄の築きしもの今尚乎として存す

- 愛宕山 市の北方にあり
- 八幡神社 相川村にあり
- 華光院の櫻花 八幡神社の東方に接す
- 大泉寺 八幡神社の東方にあり
- 夢山 瀧澤ヶ崎古城の東南にあり
- 武田信玄墓 相川村にあり
- 躑躅ヶ崎城趾 同
- 要害山城趾 同
- 深草觀音 同
- 法泉寺 相川村字和
- 白山権現 西山梨郡和
- 能成寺の櫻花 大宮村字湯
- 蛙合戦 能成寺の附近にあり
- 黒垣山製炭場 里垣山にあり
- 遊龜松 酒折宮の附近にあり
- 酒折宮 字酒折にあり
- 鏡臺山 右天神の東方にあり
- 國玉神社 國里村にあり
- 諏訪神社 清田村にあり

山嶺の眺望最も佳近くは全市を眼下に集め遠くは甲州の平原を南望すべし

應神天皇御宇皇后媛大神を祀る處武田家累代鎮守氏神にして境内老松森々とて淡り自から太古の觀あり

境内には櫻桃千株ありて花時景色最も克く文人墨客杖を曳く者多し

開基は武田信玄創立は大永年間にして常法隆寺の七のたり境内に信虎の墓及び武田氏の御廟あり

傳へ云ふ其昔夢窓國師が胡蝶の歌を詠める處なりと地開闢にして幽靜勝蹟又佳なり

墓碑の高さ一丈一尺碑面に法性院山信玄の墓と勅す安永八年の建立に係る

東西百六十間南北百十間城趾に武田神社及び信玄の墓あり遺蹟石壁依然として存し見るものをして懷古の情に堪へざらしむ

石水寺物語りに大永元年福島正成當國に亂入せし時信虎の内室此の處に退避し信玄を安んず

岩溪峻険にして岩穴内に數十百體の石地蔵を安置す

武田信玄の草創せしもの臨濟宗府中五山の一にして郡内屈指の古刹なり

萬山は白砂にして青松其の間を點綴し風光頗る明媚國中有數の名所なり

臨濟宗妙心寺の末寺中五山の一つにして境内に幾百株の櫻桃ありて花時の遊覽者夥し

春の彼岸の候には數千の群衆集して合觀し其の奇觀云ふべからず

數ヶ所ノ瀧を設け盛に製炭に従事せり此の處に於て製造する木炭は其の質頗る其好なり

樹の高さ一丈五尺其の枝東西十八間宛然絶の遊べるが如き狀を爲せるを以て此の名あり

日本武尊行在の古跡にして社は即ち尊を祀りたるもの境内老松茂り頗る幽邃の觀を呈す

其形四字を爲し月の登る時は俗も鐘を鏗鏘に掛くるに似たるを以て此の名あり

日本武尊の創立せしもの本縣第三の宮にして大己貴命を祀る處參詣者常に絶ゆるなし

建御名命及び天兒屋根命を祀る社内に天津司と云ふ古偶人あり

- 旅店及料理店 佐渡幸、米倉、湊屋、竹屋、奥村(以上旅店) 觀音館、聖仙閣、松
- 御嶽山 西山梨郡にあり
- 金櫻神社 御嶽山中にあり
- 金峰山 中巨摩郡巨摩川にあり
- 身延山 早川にあり
- 鎌田川の螢 西條村にあり
- 大塚沼の蓮花 大塚村にあり
- 藥王寺 上野村にあり
- 蘆川の布曝 同村の傍を流る
- 富士川 巨摩郡中諸川の合流せし處にあり
- 千波ヶ瀧 一色村畑畑にあり
- 禹の瀨 所澤の南にあり
- 妙法寺 増穂村小室にあり
- 湯島温泉 奈良田村湯島にあり
- 白根山 中巨摩郡南巨摩の兩郡に跨る
- 久遠寺 身延山の南麓にあり
- 龍王驛(未設) 中巨摩郡龍王村にあり
- 慈照寺 龍王村にあり
- 山縣大貳の墓 村内にあり
- 赤巖 釜無川に臨
- 信玄堤 釜無川の沿岸に築く

六五

- 御勅使川 瀧安村の山
- 御所五郎丸墓 御影村字野
- 須澤城趾 源村大屋に
- 虎御前の墓 中條村に
- 法善寺 三惠村にあ
- 菲崎驛未設 北巨摩郡菲
- 岩屋の観音 崎町にあり
- 大坪古戦場 片山の下に
- 泣山 瀧村下今
- 八幡神社 神山村宮地
- 神代櫻 寶相寺の境
- 餓鬼の喉 新宮村黒澤
- 駒ヶ岳 駒ヶ原二
- 白須の松原 風来堂の
- 鹽澤温泉 川にあり
- 新府城趾 中田村中條
- 正覺寺 若神子にあ
- 鐘堂觀音 熱見村藤原
- 金泉湯 増富村小尾
- 八ヶ岳 同三三三
- 日野春驛未設 日野春村新
- 花水坂 同二里

延長五里幅一千二百間平時は水溜ると難
 一朝夕雨の際には河水忽ち汎濫益す
 自然石に此の高さ二尺五寸里人云ふ五郎
 御所五郎丸墓に流されて死すと云ふ所
 城樓依然として跡あり此地に來りて庵
 を結び後世を祀ひたる處なりといふ
 建治三年創立せしもの眞言宗に屬し塔堂
 弘仁十二年弘法大師の開山に係るもの本
 郡中阿彌陀佛を安んず
 羽密地も股室を極む
 本尊は弘法大師の作に係る觀世音を安ん
 ず境内四壁廣潤風色大に宜し
 天文七年鎌倉合戦の際にして今猶地中を
 穿掘せば刀劍等を見出すべしといふ
 一名回顯塚と稱す天正年間武田勝頼新府
 を逃れ此地を過ぎ遂に新府城を顧みて袖
 を絞つた所なり
 祭神は武田王にして源頼信累世の崇信篤
 く社に信玄附の大旗刀を藏す
 樹の高さ十五間枝は東西十五間南北十七
 間花は重瓣にして其色淡紅花時の美觀言
 ふべからず
 溪流に臨みたる峻嶺の中間にある洞窟に
 洞窟の奥に鬼の喉に類似せり
 全國屈指の巨指にして山勢峻嶺頂上に駒
 ケ岳神社あり
 松林々々聳立し瀧川其中間を流れ風致眞
 効能は夏外一切の病集す地勢幽雅にし
 天正九年武田勝頼の築く所其後祝融の災
 の罹りしを以て今は唯殘瀧壩を止むる
 ののみ
 逸見清の創建せしもの開山は雲霧法師
 孤月山淨光寺の所屬にして本尊は十一而
 觀音を安んず境内清雅大に拘す
 風光明媚皮膚病等に宜し地勢幽遠
 名の如く其降八つに分る其一たる精舎に
 は石長姫八雷神を祭り六月より十月迄
 の參詣者多し
 四道八達交通至便の地なり
 一名日野坂と稱す天朝かに氣清かなる
 の日富士の秀峰を眺め壯快いふべからず

- 見法寺 日野村にあ
- 建岡神社 秋田村大八
- 清光寺 同
- 井出ノ老櫻 大泉村西井
- 谷戸城趾 同村谷戸に
- 小淵澤驛未設 小淵澤村に
- 北野天神 同村宮久保
- 瀧ノ権現 尾尾村字篠
- 古荒間の舊趾 同村小荒
- 國分寺 甲武線に詳記せり
- 小川 武藏國入間
- 東村山 東村山村に
- 所澤 所澤町にあ
- 永源寺 久米村にあ
- 小手指原古戦場 大字北野の
- 物部天神社 大字北野に
- 山口觀音 山口村字新
- 出雲祝神社 毛呂村字前
- 入曾 入間村にあ
- 入間川 入間川村に
- 堀兼ノ井 堀兼村大字

日蓮宗に屬す傍らに高座石、井ありて共
 日本武尊を祀る所武田氏の崇信篤く神寶
 古書等少なからず
 建治三年創立せしもの眞言宗に屬し塔堂
 の周囲四尋高六尺枝の廣がると東西十間
 餘南北十二間
 逸見黒淵大光の築きし所眞源礎石今尚
 存す
 縣下屈指の富家多き地にして驛内稍や股
 賦なり大ならずと雖も古色蒼然一見して
 其古社たるを想見すべし祭神は菅原道眞
 なり
 其形骸を伏せたるが如き小山の中にあり
 社殿は宏壯ならずと雖も築常に絶えず
 天文九年村上勢と武田勢と合戦せし地に
 して其名史に高し

- 南大塚 南大塚村に
- 川越 川越町にあ
- 川越城趾 町内にあり
- 三芳野神社 町の北隅に
- 喜多院 字小仙波に
- 蓮馨寺 大字松郷に
- 入間の里 井上、今福屋、鏡打屋、松村屋、山中(以上旅店)・初音屋、鶴川、江島屋
- 旅店及料理店 笑月樓(以上料理店)

此の地別に記すべきものなし
 國中屈指の名都にして市坊三十四戸數三
 千五百元山内房願の城下たり
 山内房願の居城にして太田持資の築く處
 今猶依然として存す
 縣社にして素盞鳴尊、奇稻田姫命を合祀
 する處太田持資の守護神たり境内には幣
 殿拜殿神樂殿等あり何れも壯麗を極む
 天台宗にして天長七年の草創に係り慈覺
 大師の開山とす境内に東照宮の祠を建つ
 本堂は八間四間にして阿彌陀如來を安置
 し天文年中の創建に係るものなり
 今其の處を詳かにせず武藏名所考に其
 の名高し

青梅鐵道

立向和田間(延長十三哩)

- 立川 甲武線に委し
- 拜島 武藏國北多
- 福生 福生村にあ
- 羽村 西多摩郡羽
- 網代 羽村にあり
- 小作 羽村西南二
- 青梅 青梅町にあ
- 御嶽神社 御嶽山の頂
- 小河内鏡泉 小河内村に
- 日原鐘乳洞 日原村にあ
- 柳澤 小河内村の

此の地に大日堂あり堂は高丘の上に築ち
 境内老樹森々として茂り風色頗る佳なり
 此の處別に記すべきものなし
 地は多摩川の東岸にありて多摩川上水の
 分る處なり
 承應年間徳川家綱軍を穿ちて多摩川の水
 を江戸中に引き後明治十五年水門を
 改築し開閉を自由にす
 温泉にして効能は皮膚病、疝氣、打撲等
 に宜しく夏時浴客群集す
 此の處別に記すべきものなし
 群中第一の都會にして商業頗る盛賑を極
 む此の地綿糸の産出多く青梅綿世に名
 高し
 大日貴命少名彦命を祀る處本殿拜殿建
 築共に壯麗なり御嶽山は山路羊腸山頂眺
 望頗る宜し
 冷泉にして少し奥氣を帯び効能は打撲
 症痛氣に宜し旅店二三あり
 地下に巨洞ありて其の内に至れば昇降扇
 曲して底止する處を知らず古來未だ行人
 の其の奥を窺はざるものなり
 山岳重疊して其の峻嶺を極め山中瀑布あ
 り油沼ありて風光頗る佳なり

總武鐵道

兩國間

- 本所 本所區錦糸
- 平井 南葛飾郡平
- 平井ノ聖天 中川にあり
- 遊獵地 中川線一帯
- 小岩 南葛飾郡小
- 善養寺星下り松 江戸川の西
- 柴又帝釋天 小岩村の北
- 市川 千葉縣市川
- 三本松 千葉縣市川
- 桃の名所 市川新田、
- 梅園 田中氏の庭
- 弘法寺 同町大字
- 手兒奈の祠 弘法寺の山

本線千葉まで廿二哩五十八分
 本所區錦糸にて成田線
 二所區錦糸にて成田線
 本所區錦糸にて成田線
 此の地別に記すべきものなし
 兩國より七
 十三分
 本所より二
 十三分
 本所より五
 十六分
 本所より一
 十六分
 本所より二
 十分
 本所より六
 十分
 本所より五
 十分
 本所より五
 十分
 本所より五
 十分
 本所より五
 十分

醬油醸造場 犬吠道の左 同十二町

初日不動尊 同十五町

川口明神社 同十五町

千人塚 川口にあり

女夫岬 本郷町の南

黒生浦 黒生浦の南

霧ヶ島 霧ヶ島の南

大吠岬 霧ヶ島の東

海水浴場 霧ヶ島の南

長崎ヶ鼻 霧ヶ島の南

仙ヶ浦 霧ヶ島の南

名洗浦 霧ヶ島の南

物産 霧ヶ島の南

房總鐵道 大千葉間

●本千葉驛 千葉郡千葉

●蘇我驛 市街の西方

大蘇我寺 蘇我の西方

蘇我比咩神社 蘇我の西方

本行寺 蘇我の西方

●墨染の櫻 丘山村山田

●本納神社 本郷村山崎

白子神社 白子の西方

萩生祖徠母の墓 萩生の西方

蓮福寺 蓮福の西方

●茂原驛 茂原八幡小

二宮神社 二宮の西方

藻原寺 藻原の西方

鷺山寺 鷺山の西方

花笠森寺 花笠森の西方

宮内省大膳職の御用を蒙る田中氏の外濱

左右に深布ありて納涼の地なり

俗稱して白紙大明神と云ふ此社樹木明神

と號せしむる世に於ては梅を祀りて

古來漁夫の御死したる者千人を埋葬した

る處燈臺の設けしに際此塚上に薪を燒き川

口の目標とせしむ

二十六日夜待には此地の海濱にて月の昇

るを待ちて夜を徹し喧嘩を極む

る俗あり及此附近海水浴三軒あり

古へ海鹿多かりし今も少しは茲に海水

浴あり東洋館と云ふ

青松白砂一壁幾十町此邊荒れして白

砂の地なり故に名づく

一に石切の地と稱す所謂海上産する

を以て切り得たる海産物なり

前には深澤たる海濱は鹽松ありて一個の

仙境たり夏涼しく冬暖かなり漁民長

入を樂む

餘り此邊に引水あり海水より湧出

す然れども鹹味を帯び

巨岩水面を抽くこと凡そ六丈周圍二百間

右方の山上砲臺の遺蹟あり其山脈海中に

斗出すること二里餘屏風ヶ浦と呼ぶ

蘇我比咩神社、鹽松、鹽津、鮮魚、

鹽津、鹽松、鹽津、鮮魚、

鹽津、鹽松、鹽津、鮮魚、

鹽津、鹽松、鹽津、鮮魚、

鹽津、鹽松、鹽津、鮮魚、

八幡町 八幡町飯香

●野田驛 野田の宿

●土氣驛 土氣の西方

善勝寺 善勝の西方

土氣城趾 土氣城の西方

南玉の瀧 南玉の西方

●大網驛 大網の西方

本國寺 本國の西方

宮谷八幡宮 宮谷の西方

雄蛇ヶ池 雄蛇の西方

●東金驛 東金の西方

八坂神社 八坂の西方

八鶴湖 八鶴の西方

●本漸寺 本漸の西方

西福寺 西福の西方

願成就寺の櫻 願成就寺の西方

●一本松 一本松の西方

東金城趾 東金の西方

古賀館趾 古賀の西方

小町の生地 小町の西方

●八幡町 八幡町の西方

飯香岡八幡宮 飯香岡の西方

●野田驛 野田の西方

●土氣驛 土氣の西方

善勝寺 善勝の西方

土氣城趾 土氣城の西方

南玉の瀧 南玉の西方

●大網驛 大網の西方

本國寺 本國の西方

市原郡の各色、海濱に牡蠣養殖所あり

社内廣瀬にして樹木鬱蒼自ら一仙境を爲

す納涼觀月の地に過す

附近一帯の地山林原野廣くして雄山島、

嶋、鬼の類多し又遊狩にも過せり

法華宗にして境内廣く遠く九十九里濱に

臨み下東金附近の景色は一眸の中に收

酒井小太郎定隆の城趾なり四面山又山自

ら城廓たるの感あり現に空壕跡等を見

るを得

堂の附近松竹繁茂し新屋に懸り深布直下

一丈七八尺盛夏の日は暑を避る者多し

房總鐵道中央主要の停車場南は大原東は

東金線北は千葉線なるを以て降乗の客多

し

法華宗の檀林にして宮谷八幡に境を接す

堂宇壯麗白壁は朱欄と相映じ壯麗を呈す

社内の周圍古松老杉の繁茂し壯麗を呈す

よし

禁地なり湖月亭とて池中の鮮魚を客に

供する所あり山邊赤人の古墳あり

千葉縣中有名の市街にして房總線の一部

大網より分岐して當驛に達す

六月の大祭には奉詣者極めて多く大網東

金間臨時列車を増設す

周圍二十五丁川原の命名せし所池

中島あり蓮花の勝地なり

日蓮宗の巨刹にして寺内古杉亭々たり背

の丘上三本杉あり海上より船舶の目標

海水浴場 海濱和泉に

●長者町驛 勝浦街道の

清水觀世音 中根村鶴根

●大原驛 長者町驛より

大原海水浴 大原の西方

八幡岬 八幡の西方

勝浦海水浴 勝浦の西方

小湊誕生寺 小湊の西方

清澄寺 清澄の西方

小松原山 小松原の西方

料理店及旅店 竹橋(兼業)大原館(旅店)梅の屋(兼業)宿泊料はすべて五十錢以上一

●佐倉驛 佐倉の西方

●酒々井驛 酒々井の西方

武田城趾 武田の西方

東光寺 東光の西方

大佛頂寺 大佛頂の西方

松蟲皇女廟 松蟲皇女の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

●成田驛 成田の西方

源三位頼政の墳墓あり下河邊藤三郎と云ふ者頼政の首級を獲て入れ負ひ来る此處に至り首級を獲て入れ負ひ来る此處に祭神は菟道稚郎子と祭典は古河の提灯祭として遠近に傳ゆ

古河町の鎮守にして大日貴命を祀る境内古松老杉蒼鬱せり遠かに秩父の連山を望む

●福壽稻荷社 古河田町にあり 境内に稲荷大明神あり 境内に稲荷大明神あり 境内に稲荷大明神あり

●熊澤藩山の墓 熊澤藩山にあり 境内に熊澤藩山の墓あり 境内に熊澤藩山の墓あり

●古河桃園 新郷村にあり 境内に古河桃園あり 境内に古河桃園あり

●三國橋 方十町許にあり 境内に三國橋あり 境内に三國橋あり

●間々田 下都賀郡間にあり 境内に間々田あり 境内に間々田あり

●小山 同郡小山町にあり 境内に小山あり 境内に小山あり

●小山城 同郡小山市にあり 境内に小山城あり 境内に小山城あり

●須賀神社 下町にあり 境内に須賀神社あり 境内に須賀神社あり

●思川の鮎漁 同七八町にあり 境内に思川の鮎漁あり 境内に思川の鮎漁あり

●小金井 同十二町にあり 境内に小金井あり 境内に小金井あり

●薬師寺 同十三町にあり 境内に薬師寺あり 境内に薬師寺あり

●室の八島 同十四町にあり 境内に室の八島あり 境内に室の八島あり

●紫式部の墓 同十五町にあり 境内に紫式部の墓あり 境内に紫式部の墓あり

●慈眼寺の櫻 同十六町にあり 境内に慈眼寺の櫻あり 境内に慈眼寺の櫻あり

●石橋 同十七町にあり 境内に石橋あり 境内に石橋あり

●開雲寺 同十八町にあり 境内に開雲寺あり 境内に開雲寺あり

●菊 下石山村にあり 境内に菊あり 境内に菊あり

●威徳天満宮の梅 多功の里にあり 境内に威徳天満宮の梅あり 境内に威徳天満宮の梅あり

●八重一重櫻 同十三町にあり 境内に八重一重櫻あり 境内に八重一重櫻あり

●雀宮 同十四町にあり 境内に雀宮あり 境内に雀宮あり

●雀宮神社 同十五町にあり 境内に雀宮神社あり 境内に雀宮神社あり

●宇都宮 同十六町にあり 境内に宇都宮あり 境内に宇都宮あり

●宇都宮城 同十七町にあり 境内に宇都宮城あり 境内に宇都宮城あり

●二荒山神社 同十八町にあり 境内に二荒山神社あり 境内に二荒山神社あり

●招魂社 同十九町にあり 境内に招魂社あり 境内に招魂社あり

●粉河寺 同二十町にあり 境内に粉河寺あり 境内に粉河寺あり

●興禪寺 同二十一町にあり 境内に興禪寺あり 境内に興禪寺あり

●清嚴寺 同二十二町にあり 境内に清嚴寺あり 境内に清嚴寺あり

●宇都宮公園 同二十三町にあり 境内に宇都宮公園あり 境内に宇都宮公園あり

●八幡山 同二十四町にあり 境内に八幡山あり 境内に八幡山あり

●大谷観音 同二十五町にあり 境内に大谷観音あり 境内に大谷観音あり

●無動閣 同二十六町にあり 境内に無動閣あり 境内に無動閣あり

●旅店及料理店 同二十七町にあり 境内に旅店及料理店あり 境内に旅店及料理店あり

●岡本 同二十八町にあり 境内に岡本あり 境内に岡本あり

●羽黒山 同二十九町にあり 境内に羽黒山あり 境内に羽黒山あり

●寶積寺 同三十町にあり 境内に寶積寺あり 境内に寶積寺あり

●氏家城址 同三十一町にあり 境内に氏家城址あり 境内に氏家城址あり

●鹽谷の里 同三十二町にあり 境内に鹽谷の里あり 境内に鹽谷の里あり

●喜連川町 同三十三町にあり 境内に喜連川町あり 境内に喜連川町あり

●鬼怒川の鮎漁 同三十四町にあり 境内に鬼怒川の鮎漁あり 境内に鬼怒川の鮎漁あり

●片岡 同三十五町にあり 境内に片岡あり 境内に片岡あり

●矢板 同三十六町にあり 境内に矢板あり 境内に矢板あり

●佐貫観音 同三十七町にあり 境内に佐貫観音あり 境内に佐貫観音あり

●寺山観音寺 同三十八町にあり 境内に寺山観音寺あり 境内に寺山観音寺あり

●野崎 同三十九町にあり 境内に野崎あり 境内に野崎あり

●西那須野 同四十町にあり 境内に西那須野あり 境内に西那須野あり

●雲照律寺 同四十一町にあり 境内に雲照律寺あり 境内に雲照律寺あり

●成田山不動尊 同四十二町にあり 境内に成田山不動尊あり 境内に成田山不動尊あり

●鳥森稻荷 同四十三町にあり 境内に鳥森稻荷あり 境内に鳥森稻荷あり

●鹽原温泉 同四十四町にあり 境内に鹽原温泉あり 境内に鹽原温泉あり

●東那須野 同四十五町にあり 境内に東那須野あり 境内に東那須野あり

●板室温泉 同四十六町にあり 境内に板室温泉あり 境内に板室温泉あり

●黒磯 同四十七町にあり 境内に黒磯あり 境内に黒磯あり

●那須温泉 同四十八町にあり 境内に那須温泉あり 境内に那須温泉あり

●温泉神社 同四十九町にあり 境内に温泉神社あり 境内に温泉神社あり

●殺生石 同五十町にあり 境内に殺生石あり 境内に殺生石あり

●國造の碑 同五十一町にあり 境内に國造の碑あり 境内に國造の碑あり

●黒田原 同五十二町にあり 境内に黒田原あり 境内に黒田原あり

●黒田原温泉 同五十三町にあり 境内に黒田原温泉あり 境内に黒田原温泉あり

●旭温泉 同五十四町にあり 境内に旭温泉あり 境内に旭温泉あり

●豊原 同五十五町にあり 境内に豊原あり 境内に豊原あり

●白河 同五十六町にあり 境内に白河あり 境内に白河あり

●白河関 同五十七町にあり 境内に白河関あり 境内に白河関あり

●白河笑 同五十八町にあり 境内に白河笑あり 境内に白河笑あり

●南湖 同五十九町にあり 境内に南湖あり 境内に南湖あり

●轉寢の森 同六十町にあり 境内に轉寢の森あり 境内に轉寢の森あり

●關山 同六十一町にあり 境内に關山あり 境内に關山あり

●甲子温泉 同六十二町にあり 境内に甲子温泉あり 境内に甲子温泉あり

●泉崎 同六十三町にあり 境内に泉崎あり 境内に泉崎あり

●鳥崎稻荷神社 同六十四町にあり 境内に鳥崎稻荷神社あり 境内に鳥崎稻荷神社あり

●矢吹 同六十五町にあり 境内に矢吹あり 境内に矢吹あり

●三光稻荷 同六十六町にあり 境内に三光稻荷あり 境内に三光稻荷あり

●瀧八幡 同六十七町にあり 境内に瀧八幡あり 境内に瀧八幡あり

景政寺 三神村三城 同里八町
●須賀川 岩瀬郡須賀川町字塚田 上野より百廿二里十三

遊覽地 龍ヶ崎村に 驛より一里
乙字の瀧 あり 同十八町

笠石地 笠石附近に 同十八町

長祿寺 二瀬村大字 同東北二里
雲水峰 坂本にあり 上野より百八十九里

●郡山 郡山北町字 八鏡

安積國造神社 郡山町の北 同里

桑野村太神宮 郡山町の西 同里

開成山 郡山町の西 同里

●日和田 山野井村大字 同百四十二
安積山 山野井村大字 同七十一

小和瀧鮎漁 驛より三十

子安虚空藏 喜久田村大字 同里

●本宮 安達郡本宮町字九鏡にあり 上野より百四十八里

安達太郎神社 本宮町字管山にあり 同里

若角山毘沙門 和木村にあり 同里

井中の玉 玉ノ井村に 驛より一里

四十八瀧 同里半

三雄山 箕輪村にあり 同里三十

岩井清水 同里

●二本松 安達郡殿下村字新堀にあり 上野より百五十里三

安達ヶ原舊跡 阿武隈川の對岸太田村にあり 同里

二本松神社 二本松字寺町にあり 同里

岳ノ湯 安達太郎の山麓にあり 同里

●松川 信夫郡松川村字原にあり 上野より百五十九里五

蓬萊巖 阿武隈川の河中にあり 同里

篠葉澤稻荷社 同三十町

●福島 福島町字鈴木田にあり 上野より百六十八里

信夫山公園 同里

高湯温泉 伊達郡字水谷にあり 上野より百七十三里五

●長岡 同里

飯坂温泉 同里

湯野村温泉 同三十三町

大鳥城趾 同里

●大河原 大河原町にあり 上野より百九十七里三

船迫 同里

●槻木 槻木町にあり 同二百二

八雲神社 小成田村にあり 同里

葉山神社 舟迫村にあり 同里

●岩沼 名取郡岩沼町にあり 上野より百六十二里

武駒神社 同里

二本の松 同北九町

千貫の松 同里

東平王塚 同二十一町

●増田 名取郡増田村にあり 上野より百九十里五

衣笠 同里

●實方中將の墓 笠島村字藤秋保村大字にあり 同三十四町

秋保温泉 湯本にあり 同四里

馬場大瀧 湯元を距る 同七里

名取川 同十三町

●長岡 名取郡長岡村にあり 上野より百十四里三

折衝神社の近傍に清井の清水あり冷浴場すべし古阿部自任義家の放てり清井を裁す

遠藤と云ふ高き二丈餘不動あり奥の院迄に四十八瀧あり頗る奇觀此地遠藤盛

國邊の地なり

所たりき

岩石の隙より出づ土俗一杯清水と云ふ一

水極めて清透近傍の飯料に充つ

繁盛福島に次ぐ市の中央に觀音山あり城

址其山麓にあり一に霞ヶ城と呼ぶ

其下に十層あり古へ鬼の棲し黒塚と云ふ

祭神は伊弉諾命事解解男速玉男命とす來

詣の信者多し

途中建石の險あり温泉は熱湯湯黒湯

端湯の四あり泉質は無色透明にして酸性

反應を呈す

途中隧道あり長さ八百〇七呎

縣山松奇形水は怪談を博ちて白波を爲

し頗る壯觀上流田澤村に結瀧あり里民衆

にて結を捕ふ

舊曆四月十日に祭典あり参詣者多し

官設鐵道奥羽南線此地より成る米澤山形

地方行は喚換

古より著名の勝地招徠社あり四季風色の

明媚遊人の情をひくに足るものあり茶臼

館は伊弉諾の城きし屋なり

海面を抽く二千三百尺高地高燥にして眺

望に富み遊遊には屈強の地なり近時外人

の來遊する者多し

湖上森折二市中間の一小村なり此驛名

所勝地に當り

土地開闢にして風光佳絶行人の杖を曳く

者多し泉質は無色透明効能は半身不隨症

痛脚氣等に宜し

飯坂温泉に隔て、相對し四季の風光

に富み、飯坂温泉に隔て、相對し四季の風光

繁華なる一都會なり此地山形地方への順

路にして先年新道を開きたるを以て交通

大に便なり

往昔山重志が國衛の首を寶藏に供し和

田義三其の功を争ひし土地なり

戸義三其の功を争ひし土地なり

文治五年水原平兵衛なる者の勤請に係る

遠近の妻人常に賑はし

流傳を記する所白石川阿武隈川に眼下に

天保二年木曾信正の關基にして眞宗宗

受此關の寶物を藏す

中道線と海岸線との果合點にして百貫

幅の市街繁昌を極む水戸行は此驛にて乗

換ゆべし

稻荷明神を祭る境内老樹蒼々として茂り

鬼氣人を驅ふ

一名武隈の松といふ又此所を去る數町外

輪の松あり

松は小丘の上より幾千の青松相連る數

十町餘色濃る許り風景真に言ふべからず

十二株の松樹青々として翠を競ふ快遊く

より望めば青龍の天に昇るが如く風致最

も愛すべし

散々たる一小村落なれども附近名所古跡

多し

松の形笠の如く會て、聖駕東遊の砌こ、

に懸はせ給ひ名を衣笠と賜ふと

大納言定時の子實方中將を葬る所香正常

に經ゆる事なり

三方山を繞らし東方の一方のみの開闢な

り功能あり

直下十六丈幅八丈雄雌二瀑布に分る水聲

急激耳を聳せん許り夏季の遊客頗る夥し

陸奥名所の一として其名高く西行法師定

南臺山永福寺と號せしが明治十五年景政

寺と改む城倉五郎の所持せし軍后軍配

黄金觀音像を藏す

旭ヶ岡公園愛宕公園妙見山樓ヶ岡等は遊

覽地として四季の眺め佳なり

遠藤川の水流斷壁に折れ忽ち落下す幅二

百間高さ一丈餘頗る壯觀龍ヶ崎の瀧又石

川の瀧といふ

代の遺物古色不然僅に千年外の物とす

屢々火災に罹り今は限堂なり曹洞宗に屬

す寺内に二階堂家墓清生氏墓亞田等

翁の墓あり

存す丘上に藤原尊長其三親王の廟あり

岩越瀧道の分岐點なれば會津地方へは乘

換

國造は比止爾命の遠孫其裔祝となりて代

代之を襲り

伊勢大神宮を移し祀る殿社清社樓すに

玉垣を以てす

大神宮は丘陵の上により境内を公園とす

賽路の傍に沼あり雁鴨多く遊泳す堤上植

うるに數千の櫻柳を以てす

一名額取山と稱す山上眺望に富む西蔵片

平村にあり山の井は一小池にして竹籬を

以て圍み値に其跡を存す

阿武隈川の水清奇岩に激し玉を散す岩上

静あり夏時は鮎瀧場として來遊する者多

し

子なき人難産の人所願すれば奇驗ありと

參詣するもの多し

社地は丘上にあり鳥居廣瀧四時の眺め佳

なり西方二町餘に雷神清水あり 聖駕東

遊の際御清水に供す

毎年正月初日の祭典あり日出の窓寺内

の池中に黄金の花開くと稱へ之を觀んと

山手線

品川川 (延長十五哩四十八釐)

品川 官線の部に委し 品川より一哩七釐
大崎 荏原郡大崎村にあり 同二哩三十釐
目黒不動 大崎村字大崎にあり 同二哩三十釐
目黒不動 同二哩三十釐
祐天寺 同十四哩
澁谷 南豊島郡中澁谷村にあり 品川より四哩六釐
咲花園 元慶尾町にあり 同五哩
松陰神社 荏原郡世田谷村にあり 同五哩
寶泉寺 荏原郡世田谷村にあり 同五哩
新宿 荏原郡新宿二丁目にあり 同五哩
十二社権現 同五哩
大宗寺閻魔堂 新宿二丁目にあり 同五哩
目白 北豊島郡高目白村にあり 品川より八哩四十九釐
鬼子母神 雑司が谷にあり 同五哩
護國寺 小石川區音羽町にあり 同五哩
高田馬場 高田村の一丁目にあり 同五哩
目白不動 小石川區高目白村にあり 同五哩
池袋 池袋村にあり 同十一哩三十二釐

板橋 板橋町にあり 品川より十三哩八釐
赤羽 赤羽村にあり 同十三哩四釐
大塚 大塚村にあり 同十三哩四釐
田端 田端町にあり 同十四哩十釐
赤羽橋 同十四哩十釐
田端 同十四哩十釐
飛鳥神社 大字南組にあり 同十四哩十釐
能野神社 同十四哩十釐
北千住 南足立郡北千住村にあり 同十四哩十釐
西新井大師 西新井村にあり 同十四哩十釐
龜有 南葛飾郡龜有村にあり 同十四哩十釐
金町 金町村にあり 同十四哩十釐
柴又帝釋天 村内にあり 同十四哩十釐
松戸 下総國東葛飾郡松戸村にあり 同十四哩十釐
國府 江戸川の下流にあり 同十四哩十釐
馬橋 高橋村にあり 同十四哩十釐
東漸寺 小金町にあり 同十四哩十釐
五香の善光寺 高木村五香にあり 同十四哩十釐

遊獵地 千代田村にあり 同十一哩三十二釐
柏 同十一哩三十二釐
我孫子 同十一哩三十二釐
子ノ神藥師堂 延壽院境内にあり 同十一哩三十二釐
布施辨天堂 富勢村字布施にあり 同十一哩三十二釐
圓通寺 久住村大字大寶にあり 同十一哩三十二釐
取手 馬町和にあり 同十一哩三十二釐
相馬古御所 守谷町字守谷にあり 同十一哩三十二釐
藤代 相馬町字和相馬にあり 同十一哩三十二釐
佐貫 稻敷郡佐貫村にあり 同十一哩三十二釐
女化原 同十一哩三十二釐
金龍寺 若葉村にあり 同十一哩三十二釐
龍ヶ崎 龍ヶ崎町にあり 同十一哩三十二釐
牛久 牛久村にあり 同十一哩三十二釐
荒川沖 朝日村にあり 同十一哩三十二釐
土浦 新治郡土浦町にあり 同十一哩三十二釐
霞ヶ浦 浦にあり 同十一哩三十二釐
五總明神 字明神にあり 同十一哩三十二釐
西子岡公園 同十一哩三十二釐

藤房脚遺髮塔 藤房村にあり 同十一哩三十二釐
筑波山 同十一哩三十二釐
旅店及料理店 松庄樓井、笹木、九方、不二(以上旅店) ●新橋、浅草、月(以上料理店)
神立 上大津村にあり 同十一哩三十二釐
高濱 高濱町にあり 同十一哩三十二釐
石岡 石岡町にあり 同十一哩三十二釐
戀瀨 同十一哩三十二釐
羽鳥 東谷城郡竹原村にあり 同十一哩三十二釐
岩間 同十一哩三十二釐
愛宕神社 愛宕山にあり 同十一哩三十二釐
難波 同十一哩三十二釐
友部 西茨城郡友部町にあり 同十一哩三十二釐
内原 同十一哩三十二釐
小松 同十一哩三十二釐
赤塚 川和田村字赤塚にあり 同十一哩三十二釐
水戸 水戸市にあり 同十一哩三十二釐
水戸城 同十一哩三十二釐
第一公園 同十一哩三十二釐
第二公園 同十一哩三十二釐

●新治 眞野郡新治 友部より十四哩三十四
●下館 下館町にあり 同二十一哩
●大寶八幡 許より三哩
●高田山專修寺 同
●筑波山 同五里
●川島 伊豫村大字 友部より十二哩
●結城 下川島にあり 十四哩五十二哩
●弘經 結城郡結城 同二十七哩
●稱名 市中にあり 八哩
●日光 寺同 同

●宇都宮 宇都宮 宇都宮より
●砥上 宇都宮より 宇都宮より
●鹿沼 宇都宮より 宇都宮より
●古峯 宇都宮より 宇都宮より
●文 宇都宮より 宇都宮より
●今市 宇都宮より 宇都宮より
●二宮 宇都宮より 宇都宮より
●中岩 宇都宮より 宇都宮より
●瀧温 宇都宮より 宇都宮より
●川治 宇都宮より 宇都宮より

●湯 湯 湯より約一里
●慈観 湯より約一里
●般若 湯より約一里
●相生 湯より約一里
●素瀧 湯より約一里
●清瀧 湯より約一里
●旅 湯より約一里
●岩越 湯より約一里
●郡山 湯より約一里
●堀ノ内 湯より約一里
●安子ヶ島 湯より約一里
●熱海 湯より約一里
●熱海温 湯より約一里
●中山 湯より約一里
●山宿 湯より約一里
●關都 湯より約一里
●川都 湯より約一里
●猪苗代 湯より約一里
●猪苗代湖 湯より約一里

●翁 翁 翁より一里
●三忠 翁より一里
●盤梯 翁より一里
●盤梯温 翁より一里
●土津 翁より一里
●大冷 翁より一里
●慧日寺 翁より一里
●翁島 翁より一里
●大寺 翁より一里
●廣田 翁より一里
●若松 翁より一里
●伊佐須美 翁より一里
●巖養國 翁より一里
●融通 翁より一里
●長命 翁より一里
●寶成 翁より一里
●東山 翁より一里
●喜多方 翁より一里
●圓藏 翁より一里
●白虎隊 翁より一里

●日光 日光 日光より
●東照 東照 東照より
●二荒 二荒 二荒より
●家光 家光 家光より
●神橋 神橋 神橋より
●相輪 相輪 相輪より
●陽明 陽明 陽明より
●唐門 唐門 唐門より
●合満 合満 合満より
●華嚴 華嚴 華嚴より
●霧降 霧降 霧降より
●裏見 裏見 裏見より
●中禪 中禪 中禪より
●湯本 湯本 湯本より
●庚申 庚申 庚申より

湖中の西北隅にありて目橋川の注入する所なり
麓名義廣の巨金上盛源佐藤常の殿死せし地にして碑は最上氏の建てしものなり
登山は山の半より極めて峻険なれども温泉は四箇所より湧出し効能は内外の病に宜し此地幽邃なるを以て夏時の浴客夥し
前社にして大山祇命生靈神を合祀す社前に六百年を経過せる鳥居あり
保科正行と記する所縣社にして大明神と號す正行は徳川秀忠の三子會津城主なり
高き十丈幅一間半他に奇巖ありとも亦以て夏時の浴客を誘ふに足るべし
大同二年附空海を奉じて草創せしもの昔時は寺門繁榮なりしが今は唯其古趾を存するのみ
別に紹介すべき箇所なし

此地日光の總境あるを以て市街頗る股眼を極む
當國著名の高山にして山中名所多し自ら俗に日光を見れば結縛と言ふ勿れといふもの實に此社あるが爲めにして其堂宇の壯麗なる結構の絢爛なる其に日本隨一と言ふべし
豊城入彦命の勸請に係るものにして大己貴命を祭る所社殿壯麗唯々噴美の外なし
破風及び欄杆には金銀珠玉を鑲め一見眼を眩せん許り規模東照宮と異ならず
長き十四間幅二間三尺欄杆橋板共に總米塗にして頗る美觀を盡すされど惜むべきは昨年九月暴風の驟雨に際して破風堂は金銀珠玉及び金鈴數十個を懸ける美觀を盡す
高き四丈四尺上部には金の環塔及び金鈴を懸け堂は天海僧正の建てしものなり
高き十三丈七尺桁行四間一尺梁間二間三尺俗に日基門と稱す其彫刻彩色の精巧陸行二間一尺梁間一間三尺一も朱舟を施さざる所素雅大に愛すべし門は東照宮境内にあり
大谷川の北此處に來りて深潭を爲す亦満面藍を湛へて深き數百尋兩岸の岩石亦奇觀を極む
高き七十丈幅八間深き瀧屋の中央より直下し水勢絶々として萬雷の一時に落ちるが如く眞に雄壯雄大の致を極む
二級に分れ一ノ瀧二ノ瀧といふ一ノ瀧は高き十四丈二ノ瀧は十三丈白木空を掩ひ水煙四方に飛散して行人の衣袂を濡す
高き十三丈幅十丈瀧は突出したる岩石の鼻端より直下し行人は瀧の裏面に回つて之を見るが故に此名あり
東西三里南北一里周圍五里九町一名幸ノ湖と稱す水甚だ清冽湖岸の翠松と相映ず海面を映ひ四圍尺前には瀧ノ湖に鑑み後白根山を負ひ風景頗る秀麗なり泉質は硫黄泉にして稍臭氣を帯び
直立四千六百尺山中は奇岩怪石累々として壯麗し頗る羊腸なり

船橋の古跡 市の西南佐野村にあり 同二十町餘
大信寺 通町にあり
清水觀音堂 片岡町石原 同二十町餘
松林山達磨寺 碓氷郡墨岡 同約一里
伊香保温泉 伊香保にあり 同六里
高崎 大宮、高崎間に在り
山名 碓氷郡多野 高崎より三哩六十四鎮
吉井 碓氷郡吉井にあり 同七哩二十七鎮
多胡の碑 大字池村にあり
辛科神社 大字神保にあり
仁叟寺 多胡村にあり
多胡城趾 大字城村にあり
福島 北甘樂郡福島町にあり 同十哩三十鎮
富岡 碓氷郡富岡町にあり 同十二哩五鎮
金剛院 大字七日町にあり 同十四哩三鎮
一ノ宮 碓氷郡一ノ宮にあり 同十二鎮
貫名神社 町内にあり
南蛇井 吉田村にあり 同十七哩四鎮
下仁田 下仁田町にあり 同二十一哩

上野鐵道

熊谷 大宮、高崎間に在り
上野鐵道 下仁田間 (延長二十一哩)
上山名八幡宮、金井澤の碑等あり
有名なる鐵道の産地なり
碑は和銅四年に建立せしもの日本三古碑の一なり
寛政十一年に和銅四年の勸請に係り素戔鳴尊五十五命を合祀する所なり
應永年間奥平の城主奥平貞昌の開基せし
奥平の境内に同氏の紀念碑を建て
奥平の境内に牛山、御宿、御宿の岐
峠を繞らし最も峻峻を極む
宮岡町に亞くの名色にして生糸、太物等の名産地なり
戸數一千五百餘人口八千餘郡内府指の都會にして生糸業の盛んなる地なり
本村は阿彌陀如来を安置し明應元年の開基に係るもの境内に鎮守蛇ノ宮の祠あり一村落に過ぎず
國幣中社にして神祇は經津主命俗に一ノ宮と稱す社殿壯麗社末社等數十あり
微々たる一小部落に過ぎず
町内稍々繁盛を極むされど別に紹介すべき名所存跡なし
大宮、高崎間に詳記せり

上武鐵道

岩舟 碓氷郡岩舟村にあり 同十二哩二鎮
岩舟山 岩舟の背後にあり
佐野 碓氷郡佐野村にあり 同十六哩四鎮
佐野城趾 佐野の附近にあり
唐澤山 栃木村にあり 同約一里
佐野大聖院 同十五町
富田 碓氷郡富田村にあり 同九哩三十鎮
足利 碓氷郡足利町にあり 同二十三哩六十二鎮
足利學校 町の北方にあり
太田金山 太田町にあり 同約二里
長都路の櫻 北郷村にあり 同約一里
足利公園 町の西端にあり
旅店及料理店 遷番館、足利館、巴屋(以上旅店) 遷番館、古久屋(以上料理店)

丸山公園 渡良瀬川にあり 同約三町
小俣 同郡小俣村にあり 同二十九哩
桐生 碓氷郡桐生町にあり 同三十二哩
丸山公園 渡良瀬川にあり 同約三町

石原 上野郡大里 熊谷より一哩三鎮
大麻生 碓氷郡生村にあり 同三哩四鎮
龍泉寺 同郡龍泉にあり 同約八町餘
田中 田中村にあり 同約二哩
島山重忠の墓 字島山重忠にあり 同約二哩
小前田 田中村にあり 同約七哩
荒川結 村の附近にあり
寄居 寄居村にあり 同約一哩七鎮
鉢形城趾 鉢形村にあり 同約四哩
象ヶ鼻 同郡象ヶ鼻にあり 同約五町餘
正龍寺 同郡正龍にあり 同約三町餘
波久禮 碓氷郡波久禮にあり 同約四哩二鎮
寶登神社 碓氷郡寶登にあり 同約二哩
秩父神社 大宮町にあり 同約五里餘
三峰神社 大龍村三峰にあり 同約一里
兩毛線 小山、高崎間
小山 下野郡下野にあり 同約六哩六十鎮
栃木 同郡栃木にあり 同約一哩一十町餘
太平山公園 同郡太平山にあり 同約二十町餘
伊吹山 同郡伊吹にあり 同約一里餘
國分寺 同郡國分寺にあり 同約一里

兩毛線

相生の松 相生村字下新田にあり 同半里餘
長岡温泉 西長岡村にあり 同約一里半餘
旅 金木屋、香妻屋、角屋、田川家、長生館等あり
大間々 新田郡笠懸村にあり 同約三哩三十鎮
高津戸奇景 渡良瀬河岸にあり 同約四五町餘
國定 佐波郡東村にあり 同約三哩三十鎮
伊勢崎 同郡伊勢崎にあり 同約四哩三鎮
駒形 同郡駒形にあり 同約四哩六鎮
前橋 土川郡前橋にあり 同約五哩七鎮
木曾神社 同郡木曾にあり 同約二里餘
前橋公園 市内にあり 同約四五町餘
赤城山 市内連雀町にあり 同約四五里餘
八幡社 市内連雀町にあり 同約四五町餘
龍海院 市内紅雲分にあり 同約七町餘
草津温泉 同約九里餘
旅店及料理店 白井屋、油屋、住吉屋、藤屋、求金館(以上旅店) 遷番館、牛馬、結等あり

物高崎 大宮、高崎間に在り
根は同一なりと雖も中途より女松男松の二樹に分れ相抱合するの状を爲す故に此の名あり
泉は源流にして無色透明効能は補風肥腎病子宮病皮膚病等に宜し
此の地、亦製糸の特産地として其の名著は彼の國定忠治の出生地なり
此の地、亦製糸の特産地として其の名著は彼の國定忠治の出生地なり
別記すべきものなし
縣下の首都にして人口四萬餘家屋敷比商業頗る繁昌を極む前橋は今市市の中央に存せり此の地、亦製糸の特産地として其の名著は彼の國定忠治の出生地なり
水曾義仲を祀る處縣社にして天曆元年の創設に係るもの社殿頗る宏壯に祭日は春季皇親祭の日を以てし遠近参詣者甚だ多し
園は小なりと雖も石の風致宜しきを以て畠人雅客の杖を曳く者絶えず
奇峰巒を摩して立を立つるか如く頗る峻峻の觀を呈す山上に石垣酒あり水清冽にして鯉魚等鮮魚金鱈瀬瀧として波間に映ずるを見る
前橋市の總鎮守にして奉田別命、息長足姫命を祀る處なり
一名長字寺と云ふ境内に幽棲にして鬼氣自から人を擧げ傍らに酒井氏累世の墓あり
海面を抜く四五百尺土地高燥にして閉所内外一切及び婦人の諸病に宜し

佐野鐵道

官有鐵道

越名 佐野 吉水 田沼 多田 葛生 高崎 飯塚 八幡神社 安中 貉谷津 里見城 磯部 磯部 磯部 佐々木盛綱城趾 佐々木盛綱の墓 大野九郎兵衛墓

官有鐵道

松井田 妙義山 郷原 横川 碓井 霧積温 輕井澤 淺間山 御代田 小諸 田中 大屋 上田 坂城 屋代 篠ノ井 犀川 長野

善光寺

川中島古戰場 戸隠山 旅店 吉田 豊野 湯田中温泉 佐久間象山の碑 牟禮 柏原 芙蓉 苗名の瀧 關川温泉 田口 赤倉温泉 關山 新井 高田 謙信軍扇

官有鐵道

直江津 春日山城 林泉 旅店 長野 篠の井 稻荷山 久米路 武水別神社 姨捨 麻績 猿ヶ馬場 西條 明科 田澤 松本 宮村明神社 筑摩 長稱 桧楸 桔梗ヶ原

浅間温泉 字本郷村に 驛より三十
 女鳥羽の瀧 宇大村に 同一里餘
 三清路の奇勝 町生村に 同五里
 城山公園 町の東北に 同十町餘
 清水の里 町の東端に 同十町餘
 美ヶ原の躑躅 玉ヶ原山嶺 同三里
 牛伏寺 片丘村に 同三里
 桐原山古城趾 里邊村に 同一里餘
 桐原の梅 藤町に 同一里
 薄町の藤 藤町に 同一里
 楓の天神 桐原天満宮の境内に 同一里餘
 旅井 萬葉、秀峰館、九茂等最も名あり
 今井兼平の塚 今井村松原に 驛より一里
 八幡神社 藤原村に 同二里十町
 鹽尻 鹽尻村に 同二里三十町
 永井坂古戦場 字柿澤に 同二里五十町
 阿禮神社 筑摩村字頼東に 同三里餘
 小野神社 東筑摩、陣訪の兩郡に 同一里半
 鹽尻 山嶺、鹽尻洞、風光亦明媚なり

古來著名の温泉にして東は本郷山を負ひ南は廣野の温風色最も佳効能は一切の病に宜しと雖も其水清澄如く一帯の白銀を懸るが如く風色大に幽雅なり水曲折迂回して巨巖に激し最も奇觀を極む地は高燥にして清雅春花秋月の望に宜し文人墨客の杖を曳く者四時絶ゆるなし清水を挾みとして四時清涼其水亦清冽にして掬すべく夏時士女の納涼するもの多し幾多の瀧瀧熱々花時に至れば白花を開きて恰も積雪の如く頗る美觀を呈す本郷に聖徳太子の作に成る十一面觀世音にして俗に厄除の觀音と稱し賽者常に絶ゆるなし今に備かに礎石を存するのみ城は舊桐原織部の居りし所なり幾百の梅樹を交わす花時に至れば全村梅香に包まるとが如く頗る美觀なり其長きものは花房の垂る、五六尺花時の美觀殆んど言外に絶す地は狭隘なりと雖も楓樹紅を點する頃にはれば風致大に宜しく士女の遊覽者夥し中仙道に通ずる一市邑にして市街稍々賑はし一堆の丘上に石砌を築つ礎は高さ五尺幅二尺文字は磨滅して讀む能はず村人の崇信頗る篤し何人の居たりしや詳かならざれども今尚ほ外濠の趾を存せり其境内に今井兼平の形見石と唱ふるものあり藤ノ井の終點なり此地見るべき名所所餘多し天文年間武田小笠原兩氏の兵を交へし所草創年代は詳かならざれども延喜式内神事とて古來より名高しと云ふ健甕名方命垂跡の地に境内神々し山嶺、鹽尻洞、風光亦明媚なり

諏訪湖 諏訪郡下諏訪村に 五ヶ所あり
 諏訪神社 上諏訪村に 中洲にあり
 諏訪温泉 同村にあり
 琵琶橋 洗馬村にあり
 木曾義仲の墓 徳恩寺村にあり
 木曾御嶽山 玉瀧峠の麓にあり
 旅 店 川上、樹屋等最も有名なり

直江津驛 越後國中野 直江津より 四十一里
 春日新田驛 城郡春日村にあり 同四里五十
 犀瀧驛 犀瀧村にあり 同七里三十
 瀧町驛 同村にあり 同七里三十
 柿崎驛 柿崎村にあり 同十一里五
 鉢崎驛 鉢崎村にあり 同十五里三
 米山隧 驛の東數町 直江津より 十九里二十
 青海川驛 青海川村にあり 同九里
 福辨 五ヶ所の間にあり 同九里
 於波 米山の山腹にあり 同二十一里
 鯨波 米山の麓にあり 同三十二里

東一里十四町南北三十三町周回二十二町全國屈指の大湖にして湖中には鯉鱈等を生ず八刀養神を祭る所なり此湖は内外一切の病に宜しく地は海拔二千四百餘尺風光大に佳なり奈良川の上流兩岸相連りて斷崖絶壁をなし兩岩互に相迫る所に架せり寺には義仲及其臣口兼光今井兼光巴御前の位牌を列し用人常に絶ゆるなし全國中屈指の山にして登山者は富士と伯仲の間にある山中に御嶽神社ありて信者全國に渉れり

高崎、直江津間に詳記せり
 近傍名所は直江津の部にあり
 北陸の海岸にして風光明媚なりされど別に記すべきものなし
 青海川を渡りて八崎に通ず此地海岸は岩少なしと雖も波濤蒼蒼を以て船舶の出入經過せし
 次驛との間に有名なる米山隧あり
 隧道の數ハケ所汽車の際内より右方を見れば外洋渺渺として際なく風光宜し昔義經の此處に據りし所なりと云ふ此處の日本海の沿岸にして風景極めて宜し結は俗に福神の島廻りといふ群島の狀宛かも七福神の如く頗る奇觀を極む
 四國山を負ふを以て風致極めて好く其音日本海に響くを以て風色頗る宜し此地附近に番中あり是れ日蓮上人の佐渡へ渡りし時の宿趾なりと

柏崎驛 川葉郡柏崎町にあり 同二十三里
 三島神社 野島村大字にあり 同二十五里
 永徳寺 東頭郡松山にあり 同四里餘
 湯本温泉 東頭郡松山にあり 同四里餘
 旅 店 岩戸屋、天京最も有名なり
 安田驛 直江津より 二十七里五
 北條驛 川葉郡北條村にあり 同二十九里
 不動瀧 八石山の西麓にあり 同三十町
 塚山驛 塚山村にあり 直江津より 三十六里五
 來迎寺驛 來迎寺村にあり 同四十一里
 宮内驛 宮内村にあり 同四十五里
 長岡驛 有志郡表岡にあり 同四十七里
 金峰神社 王内村字藏にあり 驛より北十餘町
 紫神社 王内村大字にあり 同四十七里
 吉水鏡泉 長右衛門村にあり 同一里
 片平鏡泉 石坂村大字にあり 同二里
 七釜瀧 中魚沼郡小松原山にあり 餘
 旅 店 野本、樹屋、つるが屋、大野屋、本釜屋其他數軒あり
 押切驛 押切村にあり 直江津より 五十二里十
 見附驛 見附村にあり 同五十四里
 見附町(二十町)今町西十九町小栗山觀音(東北一里半)

帶織驛 帶織村にあり 同五十七里
 三條驛 南蒲原郡三條にあり 同六十四里
 高安寺 高安村にあり 同六十四里
 如法寺村の火井 法寺村にあり 同六十四里
 八木ヶ花 荒澤村にあり 驛より四里
 八彦神社 西蒲原郡八彦にあり 同五里
 一ノ木戸驛 南蒲原郡一ノ木戸にあり 直江津より 六十三里二
 加茂驛 加茂町にあり 同六十八里
 青海神社 加茂町大字にあり 同六十八里
 刈葉鏡泉 大蒲原村大字にあり 驛の東二里
 羽生田驛 羽生田村にあり 直江津より 七十里六十
 矢代田驛 中蒲原郡矢代田にあり 同七十五里八
 新津驛 中蒲原郡新津にあり 同七十九里
 柄目木の火井 柄目木村にあり 同七十九里
 龜田驛 龜田村にあり 直江津より 八十二里七
 沼垂驛 沼垂町にあり 同八十四里
 新瀧市 西蒲原郡の東北にあり 同八十四里
 白山神社 市の南端新瀧公園内にあり 同八十四里
 新潟公園 市の南端新瀧公園内にあり 同八十四里

八田の鏡泉は大瀧村大字八田にあり驛を距る東二十二町距離純泉にして皮膚病に特效あり
 三國街道の要路に當り市坊二十八人口一萬餘市街頗る賑富を極む
 戊辰の戦場なり
 所謂越後七不思議の一にして筒を以て遠く火氣を傳へ點火の用に供すといふ
 五十荒川の上流にありて斷崖絶壁海水に臨み其奇蹟傳ふるに物なく沼中第一の名勝なり
 天香山の名を祀る所國幣神社にして境内一萬五千坪許千古の老樹鬱鬱にして幽邃を極む
 一の水戸地蔵尊(四町大瀧觀音堂(三十三町大島の林(一里十一町)
 街道の一驛にして三條に亞るの地名なり
 一名加茂神社と稱す境内一萬三千餘坪老杉天を摩し本殿、拜殿、神樂堂其他木社等二十有餘あり
 泉質詳ならず
 田上鏡泉金剛龍羽生田地藏大瀧等見るとも多し
 此地より金津瀧(十六町小山田の櫻(四里)龍田慈光寺(三里半)
 能代川の西岸に位し交通至便稍々繁華の地なり
 深き計るべからず竹筒を以て火氣を通ずること如法寺村の火井に同じ
 街道の一部落にして小繁華の地なり
 信濃川を隔て、新潟市と相對す北越鐵道市坊二百五十一人口四萬六千餘北陸第一の都會にして又五港の一なり附近記すべきもの多し
 郷社にして正保元年の創建せしもの殿堂高麗境内樹木茂生し風光大に佳なり
 當地唯一の遊覽地にして觀花納涼共に宜しく地境頗る廣闊なり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

伊豫鐵道

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

同支線

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

同支線

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

九州鐵道

●門司 豊前國門司にあり

●和布刈 門司より北十町あり

●甲宗八幡宮 同町にあり

●速戸の瀬戸 同町にあり

●眞光寺 同町にあり

●門司古城趾 速戸神社の東方にあり

●清瀧公園 同町の南にあり

●門司屋關の古跡 町内にあり

●岸柳島 自願町にあり

●旅物産 石田川柳邊支店、古賀支店、石田川柳邊支店、古賀支店、石田川柳邊支店、古賀支店

●大里 同町にあり

●柳の御所 大里村にあり

●延命寺 柳の御所にあり

●小倉 同町にあり

●八坂神社 同町にあり

同支線

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

●松山 伊豫國松山下にあり

●立花 松山より六里あり

●久米 松山より七里あり

●平井 松山より八里あり

●田窪 松山より九里あり

●横河原 松山より十里あり

道後線

●古町 古町にあり

●木屋町 木屋町にあり

●道後 道後にあり

●道後の温泉 道後にあり

●伊佐庭ノ岡の碑 同村にあり

●伊佐爾波神社 同村にあり

●湯築城の趾 湯元町にあり

●永照寺 同市寺町にあり

●福聚禪寺 市東南にあり

●毛谷村六助住趾 下毛郡毛谷村にあり

●神道蓮門教會 市内塚町にあり

●神道教會本院 徳力村にあり

●足立山及妙見宮 小倉町東南にあり

●旅物産 藤井飯森、達見等を重なるものあり

●戸畑 戸畑村にあり

●枝光 枝光村にあり

●八幡 八幡村にあり

●枝光製鐵所 枝光村にあり

●大藏 大藏村にあり

●黒崎 黒崎村にあり

●折尾 折尾村にあり

●洞南 洞南村にあり

●吉田堀川 吉田堀川村にあり

●山鹿 山鹿村にあり

●遠賀川 遠賀郡島門村にあり

●赤間 赤間村にあり

●宗像神社 宗像郡赤間村にあり

●永照寺 同市寺町にあり

●福聚禪寺 市東南にあり

●毛谷村六助住趾 下毛郡毛谷村にあり

●神道蓮門教會 市内塚町にあり

●神道教會本院 徳力村にあり

●足立山及妙見宮 小倉町東南にあり

●旅物産 藤井飯森、達見等を重なるものあり

●戸畑 戸畑村にあり

●枝光 枝光村にあり

●八幡 八幡村にあり

●枝光製鐵所 枝光村にあり

●大藏 大藏村にあり

●黒崎 黒崎村にあり

●折尾 折尾村にあり

●洞南 洞南村にあり

●吉田堀川 吉田堀川村にあり

●山鹿 山鹿村にあり

●遠賀川 遠賀郡島門村にあり

●赤間 赤間村にあり

●宗像神社 宗像郡赤間村にあり

岩屋 不動同

孝子武九正助墓 吉武村大字 武九にあり 同一里餘

節婦お政の墓 赤間村字佐 屋崎にあり 同五町餘

●福間 驛 村にあり 門司より三 十四哩一餘

宮地岳神社 宮地村にあり 門司より一 十八哩

鐘ノ御崎 柳浦大字鐘 浦にあり 門司より三 十六哩三十三

●古賀 驛 柳浦大字古賀 村にあり 門司より一 里

新宮 町 同郡香椎村 門司より四 十二哩四十

●香椎 驛 同郡香椎村 門司より五 町

香椎 宮 香椎村にあり 門司より五 町

草場山温泉 草場山の中 腹にあり 同十町

●箱崎 驛 柳谷郡箱崎 村にあり 門司より四 十五哩五十

箱崎八幡宮 箱崎村にあり 門司より二 町

千代の松原 同半里

釜掛の松 千代ノ松原 にあり 同半里

米一塔 地蔵松原に あり 同十數町

名島橋石 多々良村大 字名島にあり 同二十五町

●博多 驛 福岡市博多 町にあり 同四十七哩 三十一餘

福岡市 同四十七哩

便は高さ一丈三尺六寸岩穴中に鎮座す美 人常に影し

正助は本村の農家にして洗ふが如く至 孝を以て父母に仕へ村人大に之に感じ正

助の死後小祠を建てて之を祀る 節女は士民松尾七兵衛の娘幼より温順妙

ふして遂に自及せりと云ふ 津屋崎は此の地の名産なり

大宰府天満宮に次ぐの神社にして信徒遠 近に昔々祭神は多紀里命 狹依比賣命

多紀都比賣命を合祀す 昔時三歳より大なる燈籠を船載し來りし

故に此名あり 新宮町一里此の地の産物は松露等なり

地は玄海灘に面し風光頗る好く市内亦股 宮を極む

市街稍や繁昌同しく松露等を産す 日本四所祭神の一にして貞觀十一年の建

立に係り祭神は神功皇后應神天皇應神男 命を祀り境内老樹鬱茂す

山は松尾を以て埋められ風致最も佳温泉 は瀧瀬泉効能は疝氣疥癬等に宜し

博多町を隔たつる十八町附近名所古蹟多 天保治三年の創建にして應神天皇神功

皇后を合祀し官幣中社に列せられ堂宇壯 麗境内亦廣闊なり

一名十里の松原と云ふ白砂青松遠く連な り白鷗飛び去り飛ぶるの状恰も一幅の

活畫の如し 往昔松尾を討つて凱陣の歸途此處に於

て此の松を釜掛の松と稱す此の名あり 往昔京都一條大納言の臣本島米一丸なる

多々良川口の海岸に數國の權狀石あり傳 へ云ふ神功皇后三韓征伐の時船橋なり

銀行會社工場等ありて市街頗る賑賑博多 鎮此の地の名産なり

黒田長政の城下にして市街は商賈軒を列 べ頗る賑賑を極む實に國中第一の大都會

東 公 園

千代村千代 松原の一部 驛より半里

博多八景 博多祇園町 にあり

●網敷天神 市内網敷町 同數町

●聖徳寺 市内御供所 同

福岡城 市の西南に あり

●西公 園 市の西北荒 戸にあり

●警固神社 福岡小島馬 場にあり

●芥屋の大 門 志摩郡芥屋 村にあり

●物産 店 松島屋・榮屋・旅順館等最も 名高し

●雜餉隈 驛 那珂郡雜餉 隈にあり

●水城 趾 水城大字水 城にあり

●御笠 森 大野村字山 田にあり

●宇佐八幡宮 柳屋郡宇佐 村にあり

●刈萱の 關 筑紫郡水城 村大字刈萱 古にあり

●二日市 驛 御笠郡二日 市村にあり

●太宰府舊 趾 東國府村の 東にあり

●觀音寺 水城村觀世 音寺にあり

●大宰府天 滿宮 水城山の西 麓にあり

明治十年八月開園せしもの廣袤七萬五千 八百餘坪古松鬱然として林を爲し招魂社

博多八景 博多祇園町にあり

●網敷天神 市内網敷町にあり

●聖徳寺 市内御供所にあり

福岡城 市の西南にあり

●西公 園 市の西北荒戸にあり

●警固神社 福岡小島馬場にあり

●芥屋の大 門 志摩郡芥屋村にあり

●物産 店 松島屋・榮屋・旅順館等最も名高し

●雜餉隈 驛 那珂郡雜餉隈にあり

●水城 趾 水城大字水城にあり

●御笠 森 大野村字山田にあり

●宇佐八幡宮 柳屋郡宇佐村にあり

●刈萱の 關 筑紫郡水城村大字刈萱古にあり

●二日市 驛 御笠郡二日市村にあり

●太宰府舊 趾 東國府村の東にあり

●觀音寺 水城村觀世音寺にあり

●大宰府天 滿宮 水城山の西麓にあり

天 拜 山

村内大字武 藏にあり 同三十町

湯町の温泉 天拜山の麓 にあり 同十町

竈 門 山 御笠村にあり 同二里二十

榎 寺 の 趾 筑紫郡趾の 西南にあり

●觀世音寺 水城村にあり 同二十餘町

戒 檀 院 觀世音寺の 西隣にあり

四王寺 山 同里

有知山寺趾 大字内山に あり

●原 田 驛 御笠郡原田 村にあり

筑紫神社 原田村にあり 門司より一 十一

城の山古跡 大字森原に あり

●田 代 驛 三養基郡田 代村にあり

●鳥 栖 驛 三養基郡大 字鳥栖村に あり

●久留米 驛 久留米市字 京町にあり

●水 天 宮 市内瀬下町 にあり

●篠山神社 篠原城本丸 の趾にあり

●梅 林 寺 市内京町に あり

●高山彦九郎の墓 市内寺町通 照院にあり

山は高からずと雖も山上の風色大に宜し 且つ天満神社あるを以て登山者常り夥

地勢幽邃にして開雅時俗客群集す泉質 無色透明にして稍や感氣を帯び効能は

内外一切の病によし 山中岩石多くして噴煙諸處に時ち頗る羊

鹿たり頂上の風光大に宜し人をして驚 駭を忘れしむ

元淨妙寺と稱する佛刹なりしも今は廢絶 寺宇悉くとして古色を呈し一見其古刹た

るを想見せしむ 天台宗にして觀世音を 以て本尊とす

近に普して日本三戒檀の一に居り信者遠 近に普して日本三戒檀の一に居り信者遠

満山榎樹松を以て埋められ山頂礎石多 頗る確確往昔太宰府鎮城のありし處なり

寺は元無量壽寺と稱し國中屈指の名刹た りしが後火災の爲めに烏有に歸し遂に廢

絶せり 山間の一小村落にして筑前備前の國境に あり

御笠郡の惣領守にして五十猛命を祀る 小早川隆景の出城趾にして丘上眺望大に

宜しく山下に菊地武光か血刀を洗ひし太 刀洗川あり

小松觀世音へ一里また太田山にも觀世音 を安置す八坂神社は驛の北公園地にあり

長崎線八代線の分岐點なり 其跡、三根及び本郡の郡役所所在地にし

て村内頗る殷富を極む 當國第一の都會にして水陸の便好く家屋

羽密商業頗る殷富を極む 驛社にして安徳天皇を祀る大祭は毎年四

月三十日に當りて祭神者頗る夥し 明治十一年の創設に係り有馬家累代の靈

を祀る境内幽邃八景の名所あり 高山彦九郎氏外同じく維新の際王事の爲

めに斃れたる忠士數十名を祀る香火常に 經ゆるなし

高 良 山

御井町の東 南にあり 同里半

●筑後 川 筑後の山中 にあり

●沸し温 泉 御井郡高良 内村にあり

●羽犬塚 驛 八女郡羽犬 塚村にあり

●和泉 鑛 泉 矢部川の北 岸にあり

●船小屋 鑛 泉 岸にあり

●一條村石 神 字石神原に あり

●吉田村石 神 字餘戸山に あり

●山内村の石 窟 村の北手に あり

●日向神山の奇 巖 八女郡大淵 村にあり

●水田天満宮 水田村にあり 同三十三町

●懷良親王の墓 山本郡若園 村にあり

●良成親王の墓 矢部村字御 師石にあり

●矢部川 驛 山門郡瀬高 町にあり

●柳川城 趾 柳川町本城 柳川町にあり

●三柱神 社 高畑村にあり

●清水觀 音 清水村女山 の山腹にあり

●中山勸業試驗 場 川部村中山 にあり

●矢部川 鑛 泉 矢部川村に あり

●渡 瀬 驛 三池郡三川 村にあり

山頂に高良神社を鎮す祭神は玉垂命にし 九州第一の大川にして延長三十里日本三

大川の一なり古へ菊地武光刃取の地とし て名高し

冷泉なるを以て沸して湯と爲す効能は疝 氣疥癬等に宜し

福岡町に距る二里三町 風光船小屋鑛泉に及ばずと雖も土民の來り

浴する者多きを以て稍や繁昌なり 含鐵炭酸泉を噴出し貧血症痔疾等に効能

あり 石は高さ四尺四寸其製粗所謂上古時代

の遺物なり洞窟にあり 石は高さ五尺三寸其形十字架に倣るが

如し林中には尙缺損せる石馬、石橋等の 類を掘出すことあり

石窟は二ヶ所ありて一つは竈二丈一つは 竈丈餘其巨大にして奇形なる觀る者をし

て驚嘆せしむ 國中の一大勝處にして豐前の那馬溪と伯

仲の間にあり是は奇形怪狀殆んど形容す べからざるなり

嘉祿二年の創建に係るもの祭典は毎年七 月二十五日を以て執行す

高さ六尺、寺傳に懷良親王の墓と有るも 果して然るや否やを詳にせず

御墓は木柵と竹柵とを以て二重し四圍は 柵木密茂して天を覆ふ人常に絶ゆるな

此地國內屈指の清水寺あり 永祿年間備池鑛盛の築く所明治五年牙城

燒失今は僅かに礎石を存するのみ 文政九年の創建にして慈濟主立花氏の靈

を祀る境内清静茶店散在して遊覽者を慰 ます

大同元年の創建にして殿堂の傍に五層樓 あり參詣者常に多く旅店數軒あり

慈濟主立花氏の敷けし處今は大に規模を 擴張し時に種苗交換會或は品評會を開く

風光別れ他の奇なりと雖交通の便宜しき を以て來り浴する者頗る多し

能登神社は當村の産神なり

御船城 趾 那の西端にあり

武雄温泉 泉 武雄町の西方にあり

嬉野温泉 泉 嬉野川の左岸にあり

三間坂 驛 大字三間坂にあり

有田 驛 西松浦有田にあり

藏宿 驛 西松浦郡藏宿にあり

夫婦石 驛 同郡夫婦石にあり

伊萬里 驛 同郡伊萬里にあり

三河内 驛 尾道村三河内にあり

早岐 驛 同郡早岐にあり

佐世保 驛 同郡佐世保にあり

佐世保鎮守府 府 郡の西端にあり

南風崎 驛 同郡南風崎にあり

川棚 驛 同郡川棚にあり

彼杵 驛 同郡彼杵にあり

松原 驛 同郡松原にあり

大村 驛 同郡大村にあり

早 驛 同郡早にあり

高城の神社 社 村の東方にあり

高原温泉 泉 島原村にあり

初めは御船阿波守行房の居城たりし後、甲斐守の爲めに陥され今は唯礎礎を止むるのみ。泉質は炭酸泉にして無色透明内外一切の病に宜し。傍らに白龍山あり。危岩兀立風景大に佳。浴客四時群を爲す。温泉は武雄温泉に同じ。泉質及効能は武雄温泉に同じ。山間の一小村落に過ぎず。

伊萬里行の旅客は常驛にて乗換ふべし。有名なる三河内焼は此地の名産にして又木炭をも産出す。

佐世保への乗換驛なり。地は彼杵の要津に當るを以て商業稍や盛なり。日本前橋の軍港にして軍艦の出入常に絶ゆる。日本三鎮守府の一にして建物宏壯なるも内容を知るによしし。

早崎の瀬戸に對するを以て風光頗る明媚。川棚川の河口にありて彼杵に而し驛内稍や繁昌。此地の名産なり。

彼杵川の西北に位せる一名邑にして小繁華の地なり。

彼杵驛を距る五哩四十一鎮彼杵に附へ一一名邑なり。

彼杵村の城下に於て町内には郡役所、郵便局、警察署等ありて頗る繁盛を極む。市中最も重要の地にして市街頗る股脚を呈し。年々賑はる。木明川に大石橋あり。創建年月は詳かならず。もと境内清雅にして眺望開豁一顧すれば遠近の山水を一瞬の間に收むべし。

泉質は炭酸泉効能は諸病に宜し。地は山水の景致頗るなごらる。人をして歸るを忘れしむ。

喜々津 驛 西彼杵郡喜々津村にあり

大草 驛 同郡大草村にあり

長尾 驛 同郡長尾村にあり

道ノ尾 驛 同郡道の尾村にあり

長崎 驛 長崎市にあり

諏訪神社 社 市の東北五園山にあり

長崎公園 園 玉園山の隣にあり

崇福寺 寺 市内今節町にあり

伊良林稻荷 山 市内伊良林村にあり

聖山 山 同郡一里許にあり

豐州線 小倉字佐及其支線間(九州鐵道)延長六十七哩七鎮

●小倉 驛 門司より七哩三十分

●城野 驛 同郡城野村にあり

●福聚寺 寺 足立村にあり

●管生 驛 中谷村の中心にあり

●管根 驛 企救郡管根村にあり

●護念 寺 芝津村にあり

●行橋 驛 同郡行橋町にあり

●松原神社 社 今元村にあり

●大祖太神社 社 同

陳早を距る四哩五鎮一名邑たるを失はず。寒暑たる一村落に過ぎず。

陳早より此驛に至る迄山水の景致頗る好。意外の眺望に達するに違はず。

驛より十三町にして道ノ尾温泉あり。

我國五港の一にして長崎縣廳の在る所なり。港内は帆船林立大船巨舶の出入夥しく。商業爲めに繁昌せり。

國幣中社にして健御名方命八坂刀命を合祀。創建は寶永元年。市内第一の大社なり。

地は高燥にして風色大に佳。市内第一の勝地なり。園内には古松老杉蒼然として茂り四季の遊覽に適す。

創建年月は詳かならず。一名支那寺と云ふ。寺宇宏大。園中彫像の伽藍なり。

神は狹小なり。境内には眺望佳絶なるを以て賽者常に絶ゆる。境内の眺望佳絶なるを以て賽者常に絶ゆる。境内の眺望佳絶なるを以て賽者常に絶ゆる。

一小丘の十字架。架は死がら。邪蘇の瘴刑に處せられたるセントヒリに隨たるを以て斯く名附く。

●新田原 驛 京都郡大字新田原にあり

●椎田 驛 案上郡椎田村にあり

●椎田天満宮 宮 村内にあり

●松江 驛 同郡松江にあり

●御所谷 驛 同郡御所谷にあり

●宇ノ島 驛 同郡宇ノ島にあり

●中津 驛 同郡中津にあり

●中津城 趾 町の西北にあり

●大江八満宮 宮 中津城趾の南にあり

●大貞八満宮 宮 大津村にあり

●英彦山 山 彦山村にあり

●正平寺 寺 拾原山にあり

●耶馬溪 溪 跡田村にあり

●羅漢寺 寺 耶馬溪の北端にあり

●大旗城 趾 加米村にあり

●長久寺 寺 福島村にあり

●英彦神社 社 英彦山の麓にあり

●旅大貞 驛 大同館三原屋松根町等にあり

●今津 驛 津村にあり

●犬丸 驛 津村にあり

●四日市 驛 宇佐郡四日市にあり

●高尾城 趾 伊呂波川の支流にあり

行橋を距る四哩十三鎮

國道の一驛にして漁業の盛なる地なり。往時曾公左衛門時此地に至りしに漁夫等曳網の網を敷て之を請じ後祠を營めり。驛内人家稠密稍や繁華なり。

古へ發行天皇土師征討の爲め此地に幸せられし發行宮を置かれし舊跡なり。地は國道の要に當り又國中屈指の良港たるを以て百貨輻輳。商業頗る繁昌なり。山園川の東岸に於て水陸の便好く市街頗る繁華を極む。

天正十六年黒田如水の築城に係り細川、小笠原、奥平の交居せし所なり。今は公園となす。

天平勝安年間創建にして梵刹には自性寺。明徳年間創建にして社に列す。社殿は宇佐八幡の模し。頗る壯麗を極む。

豐前第一の高山にして聖徳太子に於て天降晴明の日にあらざれば山嶺を壁となし能はず。

天台宗にして本尊は十一面觀世音を安んず。堂塔五棟の外に末寺十餘ありて寺門大に繁昌す。

有名なる勝地にして群山水を火て構築し。岩石を城にして虎踞し其狀到底古の遺蹟にあらざる。山陽の詩に據て名高し。有名なる古刹にして延元三年の創建に係る。天正十六年城主加米直黒田氏と戦ひ遂に潰走せしより耕地となり。

文明九年の創建にして僧性善の開基に係る。境内風光秀雅にして俗に彦山権現と稱す。祭神は天忍尊なり。

國造の一驛にして驛内寂寂たり。中野町を距る五哩十二鎮海濱の一小邑なり。大九某の築く所黒田氏の爲めに滅ぼされたり。城址なり。

郡内の要路に當り頗る段高の地なり。有名なる本願寺別院は驛内にあり。麻生親政の築く所。其後文祿九年大友氏の爲めに陥られ今は唯礎礎を存するのみ。

●宇佐 驛 宇佐郡宇佐町にあり

●宇佐八幡宮 宮 町内にあり

●大樂寺 寺 同

●御許山 山 町の東にあり

●旅津 驛 小島屋、岡本屋等あり

●豐津 驛 京都郡豐津村にあり

●國分寺 寺 國分村にあり

●景行天皇行宮趾 趾 津田村大字津田にあり

●犀川 驛 犀川村にあり

●油須原 驛 田川郡油須原村にあり

●琴彈 驛 赤村にあり

●香春 驛 田川郡香春村にあり

●香春神社 社 村内にあり

●爲朝の館 趾 大字中津原村にあり

●鶴岡神社 社 同郡中津原村にあり

●夏吉 驛 田川郡夏吉村にあり

●伊田 驛 同郡伊田村にあり

●後藤寺 寺 同郡後藤寺村にあり

●採銅所 所 採銅所にあり

●宮庄 驛 同郡宮庄村にあり

●池尻 驛 同郡池尻村にあり

●川崎 驛 同郡川崎村にあり

●那中の要港にして船舶常に出入し市内大に繁盛を極む。

和宗五年の創建にして應神天皇神功皇后を祀る和氣清盛の故事を以て名高し。眞言宗にして本尊は彌勒菩薩を安んじ元享年間創建に係るものなり。

國中屈指の高山にして山嶺に八幡神社を建つ。社に宇佐神宮の攝社なり。

里道の一驛にして驛内稍や繁昌なり。大平年中曾行基の創建せし。其眞言宗にして樂師如來を安んず九州第一の古刹なり。今尚ほ依然として當年の儘なり。

豐津村を距る三哩十四鎮里道の一村落なり。犀川を距る四哩十八鎮寂寥たる一村落なり。

高さ九丈八尺水勢踏々として雷の如く頗る壯觀を極む。

那中の名邑にして郡役所、郵便局、警察署等ありて驛内稍や繁華なり。

延暦年間創建にして祭神は幸國息長大神。命忍尊命。命忍尊命を合祀す。

趾は今見るべきものなし。此附近を鎮西ヶ原と稱す。

郷社にして源氏異代宗廟たる鶴岡八幡宮を勧請せるもの境内眺望大に宜し。別に記すべきものなし。

此地は坑多し山神、石場山等を重なるものとして其他數十個所あり。

坑地地一小村にして岩坑は楠ノ木谷。其他數個所あり。

古へより銅の發掘を以て名著なり。現今は盛んに其發掘に従事せり。

此地も坑地地一小村にして岩坑は瀬戸山。其他數個所あり。

此地も亦坑地地一小村なり。

筑豊線

若松、上山間(九州鐵道) 田及其支線(九州鐵道)

延長四十九哩 七十六鐘

- 若松 若松町にあり
●蛭子神 字比須通
●洞ヶケ 濱
●二島 遠賀郡二島
●折尾 同郡折尾村
●中尾 同郡中尾村
●植木 同郡植木村
●直方 同郡直方町
●多賀 同郡多賀町
●中泉 同郡中泉村
●金田 同郡金田村
●楠 同郡楠村
●小竹 同郡小竹村
●幸袋 同郡幸袋村
●鮎田 同郡鮎田村
●飯塚 同郡飯塚町
●天道 同郡天道村
●長尻 同郡長尻村
●白井 同郡白井村
●大隈 同郡大隈村
●下山田 同郡下山田村
●上山田 同郡上山田村

- 吉松 同郡吉松村
●松尾 同郡松尾村
●霧島 同郡霧島村
●牡鹿野 同郡牡鹿野村
●八坂 同郡八坂村
●若宮 同郡若宮村
●諏訪 同郡諏訪村
●多賀 同郡多賀村
●田浦 同郡田浦村
●浄光 同郡浄光寺
●櫻島 同郡櫻島村
●御岳 同郡御岳村
●甲突 同郡甲突村
●建部 同郡建部村
●野元 同郡野元村
●物産 同郡物産村

筑豊炭の集積地にして全園有数の大停車場
延長四十九哩 七十六鐘

苜原妙見間

(九州鐵道)延長十七哩三十八鐘

- 吉松 同郡吉松村
●松尾 同郡松尾村
●霧島 同郡霧島村
●牡鹿野 同郡牡鹿野村
●八坂 同郡八坂村
●若宮 同郡若宮村
●諏訪 同郡諏訪村
●多賀 同郡多賀村
●田浦 同郡田浦村
●浄光 同郡浄光寺
●櫻島 同郡櫻島村
●御岳 同郡御岳村
●甲突 同郡甲突村
●建部 同郡建部村
●野元 同郡野元村
●物産 同郡物産村

苜原妙見間(九州鐵道)延長十七哩三十八鐘

- 止上 同郡止上村
●御手洗 同郡御手洗村
●栗野 同郡栗野村
●横川 同郡横川村
●金山 同郡金山村
●御岳 同郡御岳村
●嘉例川 同郡嘉例川村
●高屋山 同郡高屋山村
●鹽浸温 同郡鹽浸温泉
●國府 同郡國府村
●隼人ノ城 同郡隼人ノ城
●鹿兒島 同郡鹿兒島
●國分寺 同郡國分寺
●大浪 同郡大浪
●硫黄谷 同郡硫黄谷
●地獄 同郡地獄
●加治木 同郡加治木
●龍門 同郡龍門
●重富 同郡重富
●平松 同郡平松
●白銀 同郡白銀
●鹿兒島 同郡鹿兒島
●鶴丸城 同郡鶴丸城

- 室蘭 同郡室蘭村
●繪柄 同郡繪柄村
●鯨島 同郡鯨島村
●大黒 同郡大黒島
●炭礦鐵道 同郡炭礦鐵道

炭礦鐵道(延長百三十三哩十九鐘)

●伊納 上川郡伊納 別に記すべき個所なし
 ●旭川 旭川にあり 七十三哩六十 此れ交通の便好く八幡町街股賑業頗る盛なり

官有鐵道

旭川間 (延長六十七哩廿三釐)

●邊川 砂川、旭川間に出づ 旭川より六 此地寒多なる一村落なり
 ●美瑛 美瑛にあり 同十四哩六 此地より東方七里餘にオプタテンダ硫黄
 ●美瑛の堀割 同十四哩六 土工の宏大なるは道中比なしと雖も其
 ●上富良野 上富良野に 同二十四哩 別に記すべきものなし
 ●中富良野 中富良野に 同二十九哩 附近に札幌農學校の大農場あり
 ●下富良野 下富良野に 同三十三哩 此地別に記すべきものなし
 ●山部 山部にあり 同四十二哩
 ●金山 金山にあり 同五十二哩
 ●鹿越 鹿越にあり 同五十六哩
 ●幾寅 幾寅にあり 同六十二哩
 ●落合 落合にあり 同六十七哩

官有鐵道

旭川間 (延長四十八哩四十釐)

●旭川 旭川にあり 同五十八哩
 ●永山 永山にあり 同五十八哩
 ●比布 比布にあり 同五十八哩
 ●蘭留 蘭留にあり 同五十八哩
 ●和寒 和寒にあり 同五十八哩
 ●劍淵 劍淵にあり 同五十八哩
 ●士別 士別にあり 同五十八哩

●多寄 多寄にあり 同三十九哩
 ●風連 風連にあり 同四十三哩
 ●名寄 名寄にあり 同四十八哩
 ●天鹽 天鹽にあり 同四十八哩
 ●神路 神路にあり 同四十八哩

官有鐵道

音釧路間 (延長二十哩六十六釐)

●釧路 釧路にあり 同七哩
 ●大樂毛 大樂毛にあり 同八哩六
 ●庶路 庶路にあり 同八哩六
 ●白糠 白糠にあり 同十四哩六
 ●音別 音別にあり 同十六哩六
 ●雄阿寒 雄阿寒にあり 同二十哩
 ●義經事跡 義經事跡にあり 同二十哩

官有鐵道

然別間 (延長八哩五釐)

●然別 然別にあり 同八哩五釐
 ●仁木 仁木にあり 同四哩
 ●余市 余市にあり 同五哩二釐
 ●蘭東 蘭東にあり 同八哩五釐

官有鐵道

函館間 (延長三十哩)

●函館 函館にあり 同三十哩
 ●函館公園 函館公園にあり 同三十哩

●函館山 市の東北二 十五の處にあり
 ●五稜廓 市の東北二 十五の處にあり
 ●辨天崎砲臺 市の東北二 十五の處にあり
 ●八幡神社 市内谷地頭 町にあり
 ●大森濱海水浴 市の東方外 洋に面したる處にあり
 ●湯ノ川温泉 市の東方一 里二十町許
 ●赤沼 市の東北三 十町許
 ●旅店 角太、角上、山三、九和、角長等最も有名なるもの
 ●桔梗 龜田郡桔梗 町にあり
 ●七飯 七飯にあり 同八哩
 ●七重試験場 村の中央に あり
 ●葦菜湖 渡島富士の 山麓にあり
 ●本郷 本郷にあり 同十一哩
 ●大沼 大沼にあり 同十六哩
 ●大沼小沼 大沼にあり 同十六哩
 ●宿野邊 宿野邊にあり 同二十二哩
 ●森 宿野邊にあり 同三十哩

この名所しるべはあまりに功を急
 ぎたると編輯者の経験乏しきとに
 よりて心に慊たらずと思ふふしの
 いと多かれど今はそれを改むるに暇
 なければつきくに號を重ぬるに
 つれて足らざるは補ひ要なきは剛
 りもせん讀む人これを諒せよ

編者識

鴉の海やかすみてくる、
春の日にわたるも

とほしせたの長橋

爲家

鏡山いざ立よりて見て

ゆかん年経ぬる身は

老やしぬると

黒主

故郷の人に見せばや

しら波の聞くより

越ゆる末の松山

清輔

明治三十七年一月十七日印刷
明治三十七年一月二十日發行

定價金壹圓

編輯兼
發行所

西 庫 太

東京市芝區車町八十番地

發行所

精 美 社

東京市芝區下高輪町二十一番地

印刷人

加々爪 睦平

東京市京橋區八丁堀水谷町九番地

印刷所

會社 東京國文社

東京市京橋區宗十郎町十五番地

大賣捌店

服 部 書 店

東京市京橋區銀座二丁目九番地



三井鑛山合資會社支店

汽機、汽罐、水車、唧筒
宮原水管式汽罐、石油鑿井、製油機
耐震煙突、鑛山用諸機械
鐵道用橋梁、木挽機

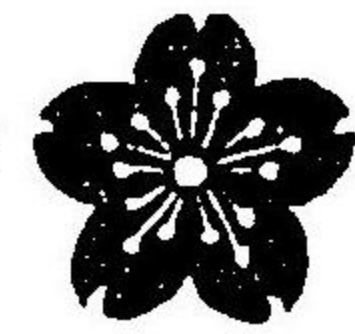
東京市芝區
金杉新濱一丁目一號

芝浦製作所

(電信略號) (ラウハシ)

發電機、電燈用器具
電動機、變壓器
電氣鐵道用具、電氣工事監督
水力電氣機械、電氣工事設計

電話新橋
(特三五番)
(三五〇番)
(三三三番)



株式會社 十五銀行

東京市京橋區木挽町七丁目六番地

電話新橋 (三十番長距離加入) (三千五百三十三番) (三千九百三十三番)

同日本橋支店

東京市日本橋區新乘物町六番地
電話浪花 (千九百一十一番) (三千二百七十四番)

一 定期預金 以六ヶ月以上 年五分

一 當座預金 日歩七厘以下

一 特別當座預金 同 壹錢

營業廣告

一レース用原糸
一織物用原糸
一卸
一賣
一支那林蠶直輸入

染上ケ小賣

京都市西陣小川通一條南へ入

山本重之助商店

商號九重 電話千五百五十一番

印刷部は書籍、帳簿、名刺等印刷の需に應ず。廣告部は如何なる種類の廣告にても御依頼に應ず。歐文部は英佛獨文の翻譯、著述等の御依頼に應ず。

精美社

東京市芝區下高輪町二十一番地

精養軒東店

京橋區采女町(新橋)電話六四二番

明治四年の創立にして西洋料理の調進をむねとす。食堂は大小數室を設けて顧客の便宜を計り仕出は地の遠近を論ぜず。數の多少を問はず。需に應じ迅速なるは多年の經驗の證する所なり。

精養軒西店

京橋區采女町(新橋)電話六四八番

明治五年の創立にして西洋酒、食料品、罐詰類、西洋烟草、西洋菓子類の販賣を主とす。殊に弊店製造にかゝる麵麩は忝くも宮内省を始め各宮家の御用品たるの榮を蒙れり。

上野精養軒

上野公園内(電話 五三〇番)
下谷

明治九年の創立にして、貴顯紳士のホテルと西洋料理の調進とをむねとす。公園中に冠たる上野公園の最も眺望絶佳の地を占むるを以て、内外皇族、貴顯の宿泊を忝うせしこと尠からず。且つ庭園は宏潔なるを以て、多人數の集會、園遊會の好適地とす。

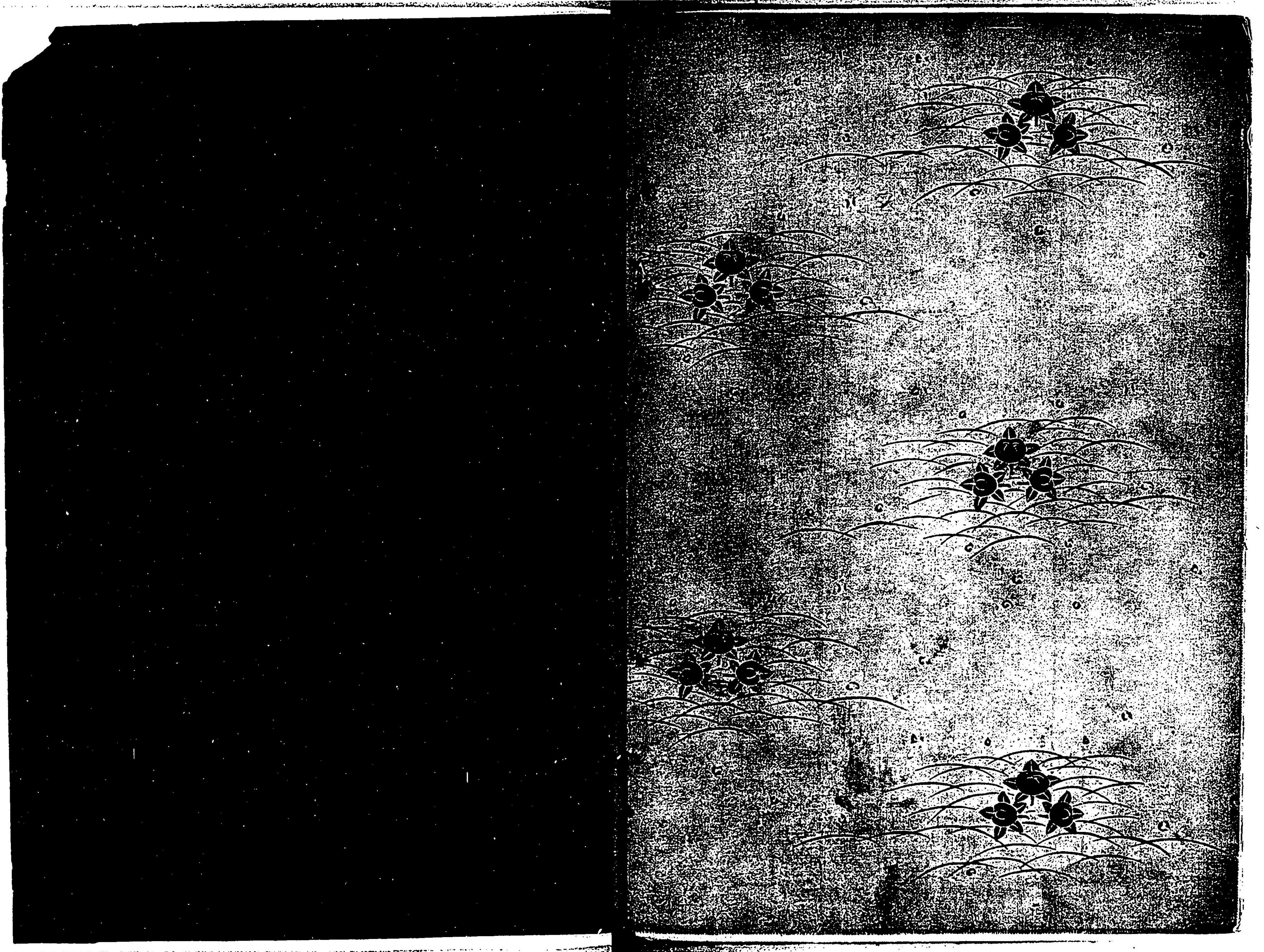
品川精養軒

品川停車場前(電話 五一一番)
新橋

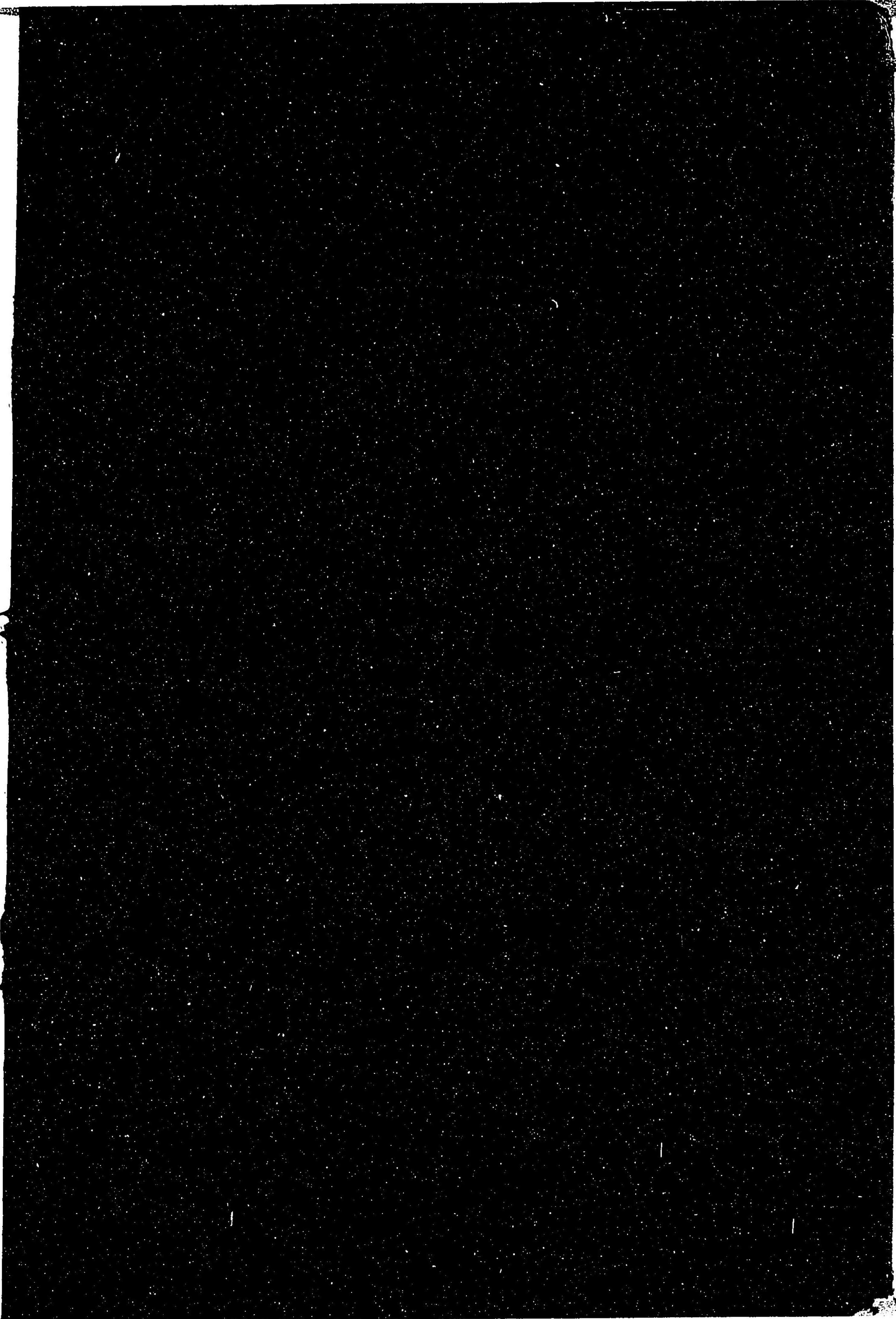
明治三十三年の創立にして、和洋料理を始め西洋酒、食料品、罐詰類、和洋辨當折詰、生麥酒等を販賣して、汽車降乗旅客の便宜を計れり。創業日尙ほ淺きも其迅速と懇切とは世既に定評あり。

東海道鐵道食堂列車

明治三十四年より開始。新橋發下り午前七時三十分、神戸發上り午前六時三十五分の列車には全區間。新橋發下り午後六時及神戸發上り午後六時十五分の列車には新橋山北相互間、神戸米原相互間に連絡して乗客に西洋料理、和洋酒類、烟草等の需に應ず。



34
258



34

258

022668-000-7

34-258

旅のつれづれ 第1号

西 庫太/編

M37

ADB-0439



